

# 東京大学の概要



平成6年度

## 学 年 暦

4月1日(金)	学 年 始 め
〃	春季休業(～7日)
12日(火)	入 学 式(日本武道館)
7月11日(月)	夏季休業(教養学部を除く)(～9月10日)
15日(金)	夏季休業(教養学部)(～8月31日)
12月25日(日)	冬季休業(～1月7日)
3月28日(火)	卒 業 式(大講堂)
29日(水)	学位記授与式(大講堂)
31日(金)	学 年 終 り

### 〔表 紙 説 明〕

## 新 外 来 診 療 棟

東京大学医学部附属病院新外来診療棟は、来るべき21世紀の医療の進展と我が国のみならず世界への医療の貢献を指向して策定した長期プランの一環として建設されたもので、地下1階、地上5階、延べ床面積23,583㎡の建物で、本年7月から診療を開始した。

新外来診療棟では、予約制による待ち時間の短縮、カルテの一元化による患者診療情報の統一、分かりやすい患者導線計画、また、患者さんが快適で、安心してくつろげるような環境づくりに配慮し、とくに絵画や写真を積極的に取り入れ、アートインホスピタルをめざしています。

また、新外来診療棟は、近い将来の本院と分院との統合に向け診療、教育、研究体制を一層充実させ、より良い医療をめざしています。

# 目次

I. 総長	
1. 挨拶	1
2. 歴代総長	2
II. 沿革	
1. 沿革	3
2. 部局沿革略図	5
III. 組織	
1. 役職員	7
2. 機構図	9
3. 学部 学科名等・講座数等	11
4. 大学院研究科 専攻・講座数	12
5. 附置研究所	13
6. 学内共同教育研究施設等	15
7. 教職員定員	16
IV. 入学・在籍・卒業後の状況等	
1. 学生・研究生・聴講生数	17
2. 学部学生の入学状況	18
3. 大学院学生の入学状況	19
4. 入学者選抜方法等の概要	20
5. 大学院入学者選抜方法の概要	21
6. 学位取得状況	22
7. 学部卒業者の卒業後の状況	23
8. 大学院修了者の修了後の状況	24
9. 大学院における学生の交流状況	25
10. 附属学校の入学定員・在学者数	26
V. 国際交流	
1. 国際交流協定一覧	27
2. 外国へ留学している学生数	29
3. 外国人留学生数	30
4. 外国人研究者の受入状況	31
5. 国際交流会館	32
6. 発展途上国との学術交流・協力	33
VI. 研究体制	
1. 研究員等の受入状況	34
2. 寄付講座・寄付研究部門設置状況	35
3. 国有特許保有件数	36
4. 学術情報分野別データベース作成件数	36
VII. 附属病院診療科・病床数等	37
VIII. 部局別蔵書数	38
IX. 財政	
1. 支出総額	39
2. 科学研究費補助金	40
3. 外部資金	40
X. キャンパス	
1. 施設等所在地及び土地・建物面積	41
2. 講堂等施設	44
3. 学生関係施設	44
4. 施設分布図	45
5. 本郷・駒場キャンパス建物配置図	47
6. キャンパス計画の概要	51
7. 本学への経路	52



東京大学は、今年で創立117年になります。

東京大学は100年を越すこの歴史を通して、我が国における教育と研究の一つの重要な中心としての役割を果たしながら、次第に充実されつつ現在の姿に至ったものであります。

基本的には明治時代の構成を継承しながら10の学部、12の大学院研究科、12の附置研究所、その他共同利用センターなどを擁し、学部学生約16,500人、大学院学生約8,000人、それに加えて世界中の国々からの留学生は研究生を含めて約1,800人が在籍しています。

東京大学の基本的な理念は、学問の蘊奥を窮め、研究の先端を進めつつ、教育を行い、また研究の成果を世に問うことを通じ、社会に貢献することであります。研究においては人類の財産としての学問体系の継承と、その絶えることのない独創的な発展をめざし、その研究の行為を通じ、また成果の反映によって高度な教育を行うことを目標にしています。

東京大学は現在、21世紀を展望しつつ、大学院により重点を置きながら教育・研究制度を改革し、その環境の改善を図るため大学院重点化構想を推進し、一方では教養学部前期課程教育の改善を行い、また、後期課程教育の充実や大学院の教育・研究の改善を目指して、大きな変容を遂げつつあります。

東京大学の概要は、本学に関わる基本的な情報の公開を本旨として編集し、毎年度発行しているものです。この小冊子が有効活用に使われることを期待してご挨拶といたします。

東京大学総長

吉川弘之

# 歴代総長

名称・就任年月日		氏名			
東京大学	法理文3学部総理 明10. 4	加藤 弘之		医学部総理 明10. 4 池田 謙斎	
	総理				
帝国大学	明14. 7	加藤 弘之	藤山 正一	外山 正一	山邊 洪一
	〃 19. 1 (事務取扱)	加藤 弘之	藤山 正一	外山 正一	山邊 洪一
	〃 19. 3 (事務取扱)	外山 正一	山邊 洪一	加藤 弘之	藤山 正一
	〃 19. 3	外山 正一	山邊 洪一	加藤 弘之	藤山 正一
東京帝国大学	〃 23. 5	外山 正一	山邊 洪一	加藤 弘之	藤山 正一
	〃 26. 3	外山 正一	山邊 洪一	加藤 弘之	藤山 正一
	〃 30. 11	外山 正一	山邊 洪一	加藤 弘之	藤山 正一
	〃 31. 5	外山 正一	山邊 洪一	加藤 弘之	藤山 正一
	〃 34. 6	外山 正一	山邊 洪一	加藤 弘之	藤山 正一
	〃 38. 12 (兼)	外山 正一	山邊 洪一	加藤 弘之	藤山 正一
	〃 38. 12	外山 正一	山邊 洪一	加藤 弘之	藤山 正一
	大元. 8 (事務取扱)	外山 正一	山邊 洪一	加藤 弘之	藤山 正一
	〃 2. 5	外山 正一	山邊 洪一	加藤 弘之	藤山 正一
	〃 9. 9	外山 正一	山邊 洪一	加藤 弘之	藤山 正一
	昭3. 12	外山 正一	山邊 洪一	加藤 弘之	藤山 正一
	〃 9. 12	外山 正一	山邊 洪一	加藤 弘之	藤山 正一
	〃 13. 11 (事務取扱)	外山 正一	山邊 洪一	加藤 弘之	藤山 正一
	〃 13. 12	外山 正一	山邊 洪一	加藤 弘之	藤山 正一
	〃 18. 2 (事務取扱)	外山 正一	山邊 洪一	加藤 弘之	藤山 正一
	〃 18. 3	外山 正一	山邊 洪一	加藤 弘之	藤山 正一
〃 20. 12	外山 正一	山邊 洪一	加藤 弘之	藤山 正一	
〃 26. 12	外山 正一	山邊 洪一	加藤 弘之	藤山 正一	
東京大学	〃 32. 12	外山 正一	山邊 洪一	加藤 弘之	藤山 正一
	〃 38. 12	外山 正一	山邊 洪一	加藤 弘之	藤山 正一
	〃 43. 11 (事務取扱)	外山 正一	山邊 洪一	加藤 弘之	藤山 正一
	〃 44. 4	外山 正一	山邊 洪一	加藤 弘之	藤山 正一
	〃 48. 4	外山 正一	山邊 洪一	加藤 弘之	藤山 正一
	〃 52. 4	外山 正一	山邊 洪一	加藤 弘之	藤山 正一
	〃 56. 4	外山 正一	山邊 洪一	加藤 弘之	藤山 正一
	〃 60. 4	外山 正一	山邊 洪一	加藤 弘之	藤山 正一
平元. 4	外山 正一	山邊 洪一	加藤 弘之	藤山 正一	
〃 5. 4	外山 正一	山邊 洪一	加藤 弘之	藤山 正一	

## 東京大学前史 (明治元年~同10年)

名称・就任年月日		氏名			
開成学校	頭	取		頭	
	明元. 9	柳川 春三	川勝 近江	明元. 6	前田 信輔
	〃元. 9	川勝 近江	内田 恒次郎	〃元. 10	緒方 惟準
大学南校 南校	〃元. 12	内田 恒次郎	大学大丞	〃 2. 1	石神 良策
	〃 2. 7	加藤 弘之	大学大丞	大学大丞	相良 知安
	〃 2. 9	町田 久成	大学大丞	〃 3	相良 知安
第一大学区 第一番中学	校長 (学長)	校長 (学長)		校長 (学長)	
	〃 5. 2	辻 新次	柳本 直太郎	〃 4. 5	佐藤 尚中
開成学校	〃 5. 10	柳本 直太郎	伴 正順	〃 5. 8	相良 知安
	〃 6. 5	伴 正順	嶋山 義成	〃 5. 9	長谷川 安泰
東京開成学校	〃 6. 12	嶋山 義成	綜理	〃 6. 6	相良 知安
	〃 10. 2	加藤 弘之	東京医学校	〃 7. 9	長與 専斎
				〃 10. 1	池田 謙斎

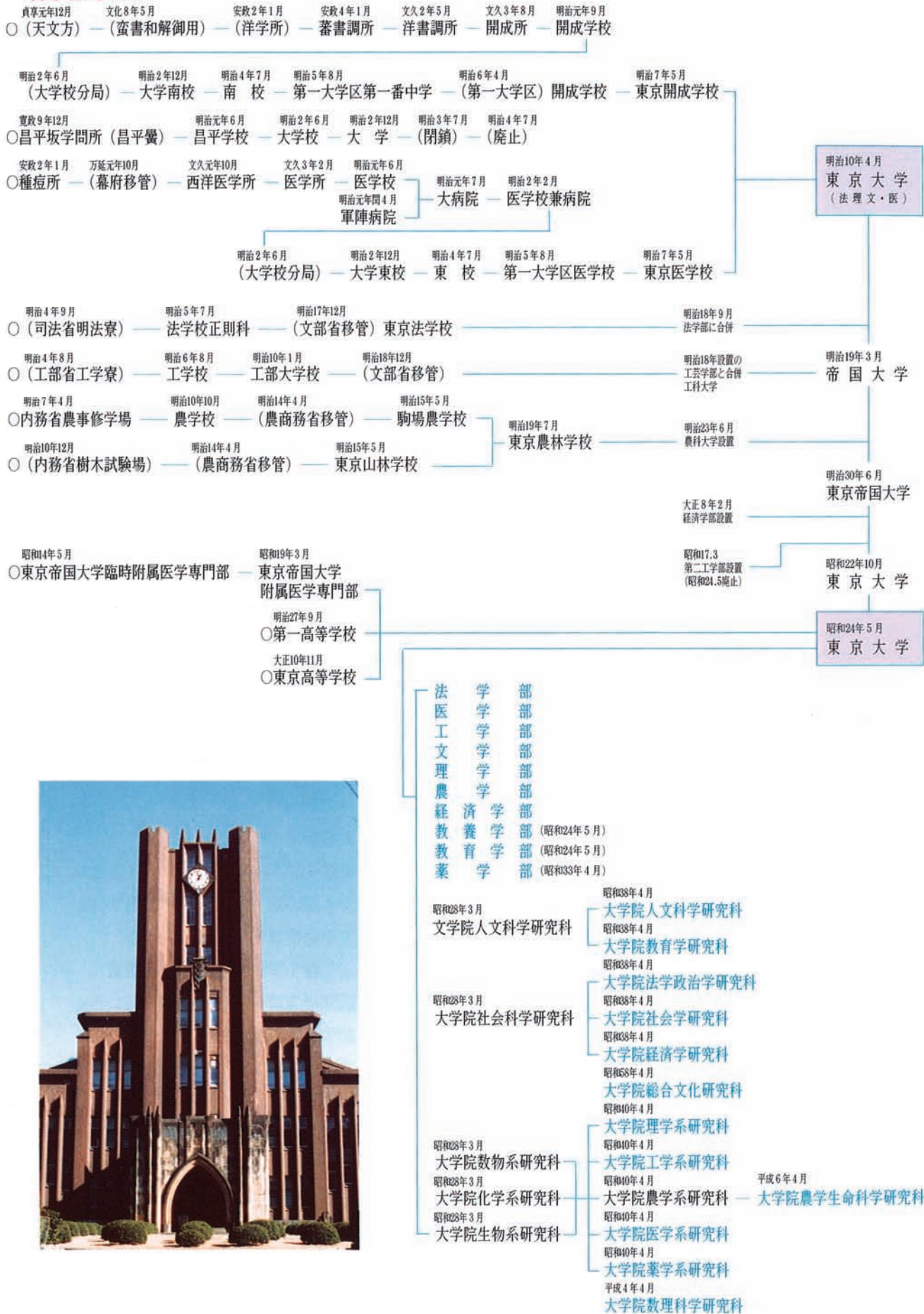
# 沿革

年月	事項	年月	事項
明治10.4.12	東京大学創設（東京開成学校と東京医学校を合併、旧東京開成学校を改組し法・理・文の3学部、旧東京医学校を改組し医学部を設置、東京大学予備門を附属）	大正9.7	ほか経済学部を新設 学位令改正（大学が授与権、博士は論文提出のみとする）
11.12	文部省、東京大学に学位(学士号)の授与権を与える	10.3	本学学位規則を制定（法学・医学・薬学・工学・文学・理学・農学・経済学の各博士）
12.4	東京大学の授与する学士号を法学士・理学士・文学士・医学士・製薬士とする	10.4	学年を4月1日から翌年3月31日までとする
13.8	法理文の三学部にて学士研究科を設置（大学院の前身）	10.7	航空研究所を設置
14.6	東京大学職制を制定（東京大学に総理を置き、4学部と予備門を統括）	10.11	東京天文台を設置
14.8	諮詢会を設置（評議会・学部教授会の前身）	14.7	大講堂落成
17.8	本部事務室及び法学部・文学部を神田一ツ橋から本郷に移転	14.11	地震研究所を設置
17.10	東京大学副総理を置く	15.8	本郷区本富士町の前田侯爵邸敷地約42,000㎡を所有（農学部敷地と土地交換）
18.9	理学部を神田一ツ橋から本郷に移転	昭和6.12	赤門国宝に指定
19.3	帝国大学令公布 工部大学校を統合して帝国大学に改組（法・医・工・文・理の5分科大学及び大学院を設置）	10.7	農学部本郷向ヶ岡弥生町に移転（第一高等学校と敷地交換）
19.3	大学院規程を制定（攻究期間2年以内）	10.11	外国人の学部入学に関する規程を設ける
19.4	分科大学諸学科の課程を制定（法・工・文・理は修業年限3年、医は4年）	14.5	臨時附属医学専門部を設置
20.5	学位令公布（学位は博士・大博士とし、授与権者を文部大臣とする）	16.10	大学・学部等の修業年限の臨時短縮に関する勅令公布
20.7	分科大学卒業生に授与する学士号は称号とし、法学士・医学士・薬学士・工学士・文学士・理学士とする	16.11	東洋文化研究所を設置
21.5	初めて博士号を授与	17.3	第二工学部を設置
23.6	農科大学設置	19.1	南方自然科学研究所を設置
26.8	帝国大学令中改正（評議会の条項改正、講座制創設、各分科大学に教授会設置）	20.1	放射線化学研究所を設置
30.6	帝国大学を東京帝国大学と改称	20.6	帝国大学処務規程制定（事務局、学生部を設置）
大正5.4	伝染病研究所を設置	21.3	理工学研究所を設置（航空研究所を改組）
8.2	帝国大学令改正（分科大学を廃し学部を置く） 本学に法・医・工・文・理・農の各学部の	21.8	社会科学研究所を設置
		22.3	教育基本法、学校教育法公布（大学令等廃止）
		22.10	東京帝国大学を東京大学と改称（帝国大学令等を改正）
		24.5	第二工学部学生募集を停止
		24.5	国立学校設置法公布
			新制東京大学創設（教養学部・教育学部が新設され、法・医・工・文・理・農・経済・教養・教育の9学部設置）、新聞研究所・生産技術研究所が新設。

年 月	事 項	年 月	事 項
昭和24.10	学部通則一部改正（修業年限4年、前期2年は教養学部、後期2年は各学部において教育、医学部医学科は修業年限を4年）	昭和43.3	紛争のため大講堂での統一卒業式を中止
25.3	史料編纂所、文学部附属から本学附置研究所となる	45.4	アイソトープ総合センターを設置
26.4	教育学部附属中学校・高等学校を設置（東京高等学校を廃止）	47.5	原子力研究総合センター・教育用計算機センターを設置
28.3	大学院学則（新制）を制定 東京大学大学院設置（人文科学・社会科学・数物系・化学系・生物系の5研究科を設置）	50.4	環境安全センターを設置
28.4	新制大学院発足（学位規則公布） （新制度の学位は博士・修士の2種）	51.5	宇宙線観測所を宇宙線研究所と改称
28.7	応用微生物研究所、宇宙線観測所を設置	52.4	創立百年記念式典を挙げる
29.9	「国立大学の講座に関する省令」を制定	54.9	龍岡門近傍に本部庁舎が完成し、竣工式を挙げる
30.7	原子核研究所を設置	56.4	宇宙航空研究所を廃止（大学共同利用機関、宇宙科学研究所へ転換）
31.10	大学設置基準制定	58.4	文献情報センターを設置（情報図書館学研究センターの転換）
32.4	物性研究所を設置	58.4	遺伝子実験施設を設置
32.4	東京大学学位規則を制定	60.4	留学生教育センターを設置
33.4	薬学部を設置	61.4	文献情報センターを廃止（大学共同利用機関、学術情報センターへ転換）
33.4	航空研究所を設置（理工学研究所を廃止）	61.7	山上会館が竣工
34.4	事務局に部制を実施	62.5	先端科学技術研究センターを設置
35.5	東京大学事務局組織規程を制定	63.6	東京天文台を廃止（大学共同利用機関、国立天文台へ転換）
35.12	事務局営繕課を改組し施設部を設置	平成元.1	御殿下記念館が竣工
37.3	海洋研究所を設置	2.6	留学生センターを設置（留学生教育センターの転換）
37.3	生産技術研究所六本木に移転	3.3	大講堂での卒業式を再開
38.3	大学院の人文科学・社会科学の2研究科を改組し、人文科学・教育学・法学政治学・社会学・経済学の5研究科を設置	3.4	気候システム研究センターを設置
39.2	東京大学名誉教授称号授与規則を制定	3.4	大学院の重点化に向けて整備を開始
39.4	宇宙航空研究所を設置（航空研究所を廃止）	4.4	大学院数理科学研究科を設置
40.4	大学院の生物系・数物系・化学系の3研究科を改組し、理学系・医学系・薬学系・工学系・農学系の5研究科を設置	4.4	人工物工学研究センターを設置
41.4	総合研究資料館、大型計算機センター、保健管理センターを設置	4.4	新聞研究所を社会情報研究所に改組
42.6	医科学研究所を設置（伝染病研究所を廃止）	5.4	副学長を設置
42.6	低温センターを設置	5.4	環境安全センターを環境安全研究センターに改組
43.1	医学部学生研修医問題でストライキ実施（東大紛争の発端）	5.4	応用微生物研究所を分子細胞生物学研究所に改組
		5.4	生物生産工学研究センターを設置
		6.4	農学系研究科を農学生命科学研究科に改称
		6.6	素粒子物理国際研究センターを設置
		6.6	地震研究所を全国共同利用研究所に改組

# 部局沿革略図

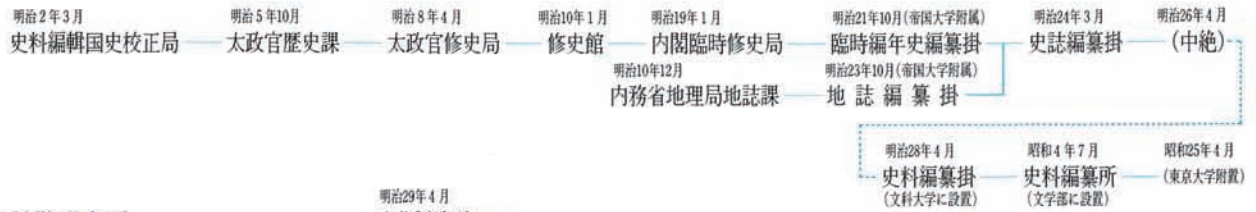
## 各学部等沿革



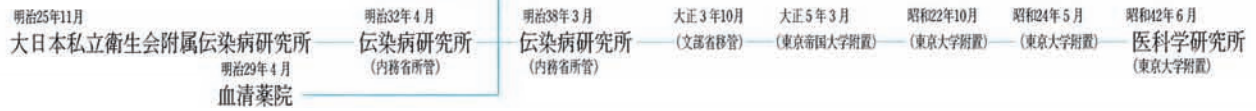


## 各研究所等沿革

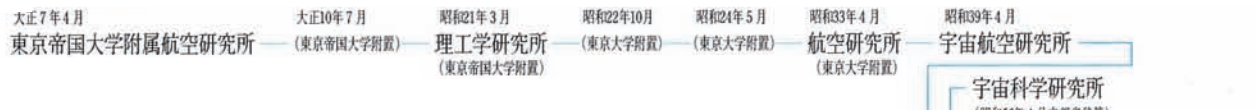
### ○史料編さん所



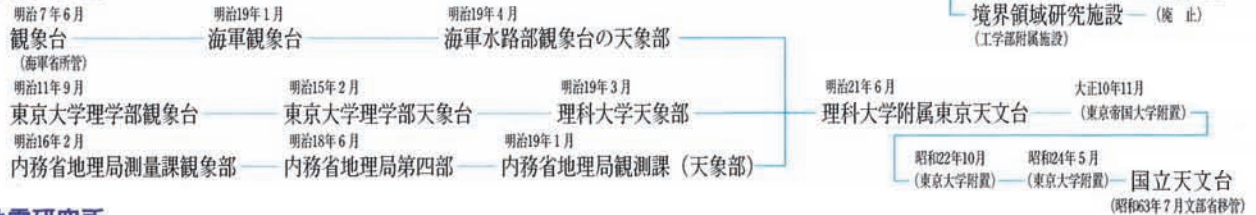
### ○医科学研究所



### ○宇宙航空研究所



### ○東京天文台



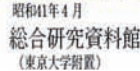
### ○地震研究所



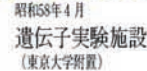
### ○東洋文化研究所



### ○総合研究資料館



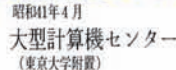
### ○遺伝子実験施設



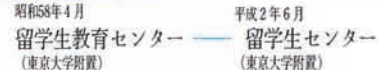
### ○社会科学研究所



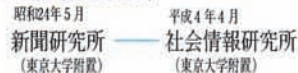
### ○大型計算機センター



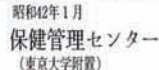
### ○留学生センター



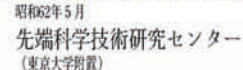
### ○社会情報研究所



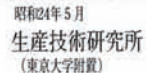
### ○保健管理センター



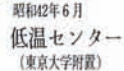
### ○先端科学技術研究センター



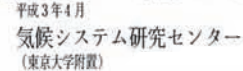
### ○生産技術研究所



### ○低温センター



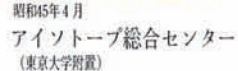
### ○気候システム研究センター



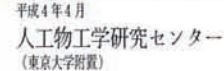
### ○分子細胞生物学研究所



### ○アイントープ総合センター



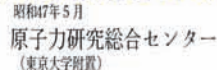
### ○人工物工学研究センター



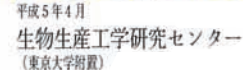
### ○宇宙線研究所



### ○原子力研究総合センター



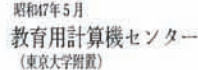
### ○生物生産工学研究センター



### ○原子核研究所



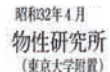
### ○教育用計算機センター



### ○素粒子物理国際研究センター



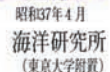
### ○物性研究所



### ○環境安全研究センター



### ○海洋研究所



# 役 職 員

(平成6年10月1日現在)

**総 長** 吉 川 弘 之  
**総長室**  
 副学長 石 井 紫 郎  
 副学長 鈴 木 昭 憲  
  
**事 務 局**  
 事務局長 佐 藤 國 雄  
 企画調整官 平 中 英 二  
 庶務部 菅 原 正 弘  
 庶務部長 樋 口 昭 夫  
 庶務課長 原 口 和 明  
 学務課長 谷 本 雅 男  
 人事課長 川 江 実 彦  
 研究協力課長 沼 田 忠 彦  
 国際交流課長 與 那 原 村 進 憲  
 留学生課長 木 村  
 入試課長  
**経 理 部**  
 経理部長 原 政 敏  
 主計課長 斉 藤 和 信  
 経理課長 後 藤 岑 夫  
 契約課長 加 藤 泰 久  
 管財課長 宮 田 之 肇  
 情報処理課長 服 部  
**施 設 部**  
 施設部長 片 倉 茂 雄  
 企画課長 渡 邊 正 義  
 建築課長 西 澤 雄 美  
 機械設備課長 鈴 木 正 英  
 電気・通信設備課長 遠 藤 英 雄  
  
**学 生 部**  
 学生部長 佐 藤 孝 安  
 学生部次長 竹 内 實 司  
 学生課長 三 浦 永 純  
 厚生課長 中 本 純 晴  
  
**附 属 図 書 館**  
 図書館長 開 原 成 允  
 事務部長 近 藤 禧 提 男  
 総務課長 尾 崎 一 雄  
 情報管理課長 大 埜 浩 一  
 情報サービス課長 坂 上 光 明  
  
**学 部 ・ 大 学 院 ・ 同 附 属 施 設**  
**大 学 院 法 学 政 治 学 研 究 科 ・ 法 学 部**  
 法学政治学研究科長・法学部長 三 谷 太 一 郎  
 外国法文献センター長 //  
 近代日本法政史料センター長 //  
 法学政治学研究科比較法政国際センター長 //  
 事務長 石 渡 孝 義  
**医 学 部**  
 医学部長 黒 川 高 秀  
 脳研究施設長 井 原 康 夫  
 医用電子研究施設長 神 谷 瞭

音声言語医学研究施設長 杉 下 守 弘  
 動物実験施設長 藤 原 道 夫  
 事務長 清 水 洋 美  
 附属病院長 武 藤 徹 一  
 看護学校長 佐々木 康 人  
 助産婦学校長 武 谷 雄 二  
 事務部長 中 村 厚 生  
 総務課長 河 西 正 美  
 管理課長 入 江 尊 義  
 医事課長 中 島 節 夫  
 附属病院分院長 大 原 毅 雄  
 事務長 熊 澤 時  
**工 学 部**  
 工学部長 合 志 陽 一  
 総合試験所長 //  
 原子力工学研究施設長 //  
 事務部長 岩 元 忠 幸  
 総務課長 泉 田 千 信  
 経理課長 福 井 瀬 一  
 教務課長 大 手 代 木  
 総合試験所事務長  
**文 学 部**  
 文学部長 藤 本 強  
 文化交流研究施設長 //  
 北海文化研究常呂実習施設長 //  
 事務長 伊 太 知 正 久  
**大 学 院 理 学 系 研 究 科 ・ 理 学 部**  
 理学系研究科長・理学部長 小 林 俊 一  
 臨海実験所長 森 澤 正 昭  
 植物園長 岩 槻 邦 男  
 スペクトル化学研究センター長 田 隅 三 生  
 中間子科学研究センター長 矢 崎 紘 一  
 地殻化学実験施設長 脇 田 宏 隆  
 天文学教育研究センター長 辻 三 浦 俊 曉  
**農 学 部**  
 農学部長 佐々木 惠 彦  
 農場長 井 手 久 登  
 演習林長 熊 谷 洋 一  
 牧場長 高 橋 迪 雄  
 家畜病院長 長 谷 川 篤 彦  
 水産実験所長 若 林 久 嗣  
 緑地植物実験所長 若 鶴 飼 田 保 雄  
 事務長 杉 田 信 孝  
 農場事務長 加 藤 光 一  
 演習林事務長 手 塚 重 郎  
 牧場事務長 大 川 和 利  
**経 済 学 部**  
 経済学部長 石 井 寛 治  
 日本産業経済研究施設長 //  
 事務長 中 村 龍 雄  
**教 養 学 部**  
 教養学部長 蓮 實 重 彦  
 アメリカ研究資料センター長 //  
 教養学部・数理学部研究科事務部長 西 田 朗

総務課長	飯野寿一	事務部長	平野信三
経理課長	小林銀一郎	総務課長	葛西良弘
教務課長	小室田繁和	経理課長	相川弘二
学生課長	荻野孝保	史料編さん所	
図書課長		史料編さん所長	小野正雄
<b>教育学部</b>		事務長	高橋良了
教育学部長	天野郁夫	<b>分子細胞生物学研究所</b>	
中学校長	浦野東洋一	分子細胞生物学研究所長	大石道夫
高等学校長	〃	細胞・機能高分子総合センター長	〃
事務長	鈴木宏治	事務長	二宮彰
<b>薬学部</b>		<b>宇宙線研究所</b>	
薬学部長	古賀憲司	宇宙線研究所長	荒船次郎
薬用植物園長	〃	乗鞍観測所長	湯田利典
事務長	大川勉	明野観測所長	永野元彦
<b>大学院数理学研究科</b>		事務長	朝日向吉晟
数理学研究科長	落合卓四郎	<b>原子核研究所</b>	
		原子核研究所長	山崎敏光
		事務長	布施覚治
<b>附置研究所・同附属施設</b>		<b>物性研究所</b>	
<b>医科学研究所</b>		物性研究所長	竹内伸
医科学研究所長	廣澤一成	軌道放射物性研究施設長	石井武比古
病院長	浅野茂隆	中性子散乱研究施設長	藤井保彦
実験動物研究施設長	岩倉洋一郎	事務部長	徳竹廣昭
奄美病害動物研究施設長	小島莊明	総務課長	三田中勇
微生物株保存施設長	金ヶ崎士朗	経理課長	
遺伝子解析施設長	齋藤泉之		
分子病態研究施設長	榑佳	<b>海洋研究所</b>	
ヒトゲノム解析センター長	〃	海洋研究所長	平野哲也
事務部長	梅原要次	大槌臨海研究センター長	川口弘哲
管理課長	仲澤宏久	海洋科学国際共同研究センター長	平野中裕
経理課長	柳橋恒夫	研究船淡青丸船長	田島宗秀
<b>地震研究所</b>		研究船白鳳丸船長	小池利廣
地震研究所長	深尾良夫	事務部長	岡部健一
地震予知研究推進センター長	〃	総務課長	細川公敏
地震地殻変動観測センター長	〃	経理課長	
地震予知情報センター長	〃		
火山噴火予知研究推進センター長	〃	<b>学内共同教育研究施設等</b>	
八ヶ岳地球電磁気観測所長	歌田久司	総合研究資料館長	青柳正規
江の島津波観測所長	都司嘉宣	低温センター長	長澤信方
事務長	花侯茂	アイソトープ総合センター長	富永健泰
<b>東洋文化研究所</b>		原子力研究総合センター長	石原正仁
東洋文化研究所長	後藤明	事務長	渋谷司
東洋学文献センター長	〃	教育用計算機センター長	梅沢豊
事務長	石川純男	環境安全研究センター長	柳田博明
<b>社会科学研究所</b>		遺伝子実験施設長	堀田凱樹
社会科学研究所長	坂野潤治	留学生センター長	川口昭彦
事務長	春山信雄	先端科学技術研究センター長	村上陽一郎
<b>社会情報研究所</b>		事務長	井手ノ上正己
社会情報研究所長	田崎篤郎	人工物工学研究センター長	中島尚正
情報メディア研究資料センター長	桂敬一	保健管理センター所長	豊岡照彦
事務長	渡邊玉夫	生物生産工学研究センター長	上野川修一
<b>生産技術研究所</b>			
生産技術研究所長	原島文雄	<b>全国共同利用施設</b>	
千葉実験所長	虫明功臣	大型計算機センター長	小山健夫
計測技術開発センター長	村上周三	事務長	小宮路壽男
先端素材開発研究センター長	中川威雄	気候システム研究センター長	住明正治
概念情報工学研究センター長	坂内正夫	素粒子物理国際研究センター長	折戸周
国際災害軽減工学研究センター長	片山恒雄		





# 大学院研究科 専攻・講座数

(平成6年度)

研究科	専攻数	専攻名	講座数
人文科学	20	国語国文学 中国語中国文学(1) 西洋古典学 英語英文学 独語独文学 仏語仏文学 露語露文学 言語学 国史学(7) 東洋史学(2) 西洋史学 考古学 哲学 中国哲学 印度哲学印度文学 倫理学 宗教学宗教史学(2) 美学芸術学 美術史学(1) 心理学	(13)
教育学	5	教育学 教育心理学 学校教育学 教育行政学 体育学	
*法学政治学	4	公法(1) 民刑事法(1) 基礎法学(1) 政治(1)	大 20 (4)
社会学	2	社会学(3) 社会心理学(1)	(4)
経済学	3	理論経済学・経済史学(3) 現代経済(4) 企業・市場(1)	大 9 (8)
総合文化	8	比較文学比較文化 表象文化論 言語情報科学 地域文化研究(1) 国際関係論(1) 相関社会科学 文化人類学(2) 広域科学(1)	大 16 (5)
*理学系	12	情報科学 物理学(3) 天文学(1) 地球惑星物理学(1) 化学(3) 生物化学(1) 動物学(2) 植物学(2) 人類学 地質学(1) 鉱物学 地理学(1)	大 26 (15)
工学系	23	土木工学(1) 建築学(1) 都市工学(1) 機械工学(1) 産業機械工学(1) 機械情報工学(1) 精密機械工学(1) 船舶海洋工学(1) 航空宇宙工学(2) 電気工学(1) 電子工学(1) 物理工学(1) 計数工学(1) システム量子工学(1) 地球システム工学 金属工学(1) 材料学(1) 応用化学(1) 化学システム工学(1) 化学生命工学(1) ※情報工学(5) ※超伝導工学(4) ※先端学際工学(4)	大 65 8 (33)
農学生命科学	10	農業生物学 応用生命化学(1) 林学 水産学(6) 農業経済学(1) 農業工学 林産学 応用生命工学(1) 応用動物科学(1) 獣医学(2)	大 9 (12)
医学系	10	第一基礎医学(9) 第二基礎医学(5) 第三基礎医学(16) 社会医学 第一臨床医学(3) 第二臨床医学(1) 第三臨床医学(1) 第四臨床医学 保健学 ※国際保健学(3)	3 (38)
薬学系	3	薬学(1) 製薬化学 ※生命薬学(5)	大 4 (6)
*数理科学	1	数理科学	大 6

- 備考
- 1.\*印は、独立研究科を示す。
  - 2.※印は、独立専攻である。
  - 3.下線を付した専攻は、大学院講座として整備済である。
  - 4.( )書きは、協力講座を外数で示す。
  - 5.寄付講座は別掲とする。

# 附置研究所

(平成6年度)

研究所名	設置目的	研究部門名	部門数
医科学研究所	感染症、がんその他の特定疾患に関する学理及びその応用の研究	細菌 細菌感染 免疫学 ウイルス ウイルス感染 寄生虫 アレルギー学 獣医学 制癌 癌細胞学 癌体質学 癌ウイルス 癌生物学 病理学 微細形態学 化学 細胞化学 生物物理化学 細胞生物化学 分子生物学 細胞遺伝学 臓器移植生理学 感染症 癌病態学 病態薬理学	25
地震研究所 (全国共同利用研究所)	地震及び火山噴火の現象の解明及び予知並びにこれらによる災害の防止及び軽減に関する研究	地球流動破壊 地球ダイナミクス 地球計測 地震火山災害	4 (4)
東洋文化研究所	東洋文化に関する総合研究	汎アジア 東アジア 南アジア 西アジア	4 (4)
社会科学研究所	社会科学に関する総合研究	比較現代法 比較現代政治 比較現代経済 比較現代社会 ※現代日本社会	5 (4)
社会情報研究所	社会情報に関する総合研究	情報・メディア 情報行動 情報・社会	3 (3)
生産技術研究所	生産に関する技術的問題の科学的総合研究並びに研究成果の実用化試験	応用数学 応用光学 応用超音波工学 放射線工学 材料強度機構学 動的材料強弱学 流体物理学 伝熱工学 機械力学 流体機械学 熱原動機学 変形加工学 船体運動学 切削工作計画工学 精密工作学 化学機械学 耐震機械構造学 画像電子デバイス工学 電力工学 画像情報機器学 電力機器学 応用電子工学 マイクロ波工学 電子演算工学 情報処理工学 無機工業化学 有機工業化学 鉄鋼製錬工学 環境計測化学 工業物理化学 複合金属素材工学 環境化学工学 金属材料学 放射性同位元素工学 交通制御工学 建築生産学 水工学 建築構造学 土木構造学 地形情報処理工学 生産技術史 環境制御物理学 生産施設防災工学 ※多次元数値情報処理工学 ☆インテリジェント・メカトロニクス ☆グローブ・エンジニアリング	44 (☆2)
史料編さん所	本邦に関する史料の研究、編さん及び出版	古代史料 中世史料 近世史料 古文書・古記録 特殊史料	5 (5)

# 附置研究所

(平成6年度)

研究所名	設置目的	研究部門名	部門数
医 学 研 究 所	感染症、がんその他の特定疾患に関する学理及びその応用の研究	細菌 細菌感染 免疫学 ウイルス ウイルス感染 寄生虫 アレルギー学 獣医学 制癌 癌細胞学 癌体質学 癌ウイルス 癌生物学 病理学 微細形態学 化学 細胞化学 生物物理化学 細胞生物化学 分子生物学 細胞遺伝学 臓器移植生理学 感染症 癌病態学 病態薬理学	25
地 震 研 究 所 (全国共同利用研究所)	地震及び火山噴火の現象の解明及び予知並びにこれらによる災害の防止及び軽減に関する研究	地球流動破壊 地球ダイナミクス 地球計測 地震火山災害	4 (4)
東 洋 文 化 研 究 所	東洋文化に関する総合研究	汎アジア 東アジア 南アジア 西アジア	4 (4)
社 会 学 研 究 所	社会科学に関する総合研究	比較現代法 比較現代政治 比較現代経済 比較現代社会 ※現代日本社会	5 (4)
社 会 情 報 研 究 所	社会情報に関する総合研究	情報・メディア 情報行動 情報・社会	3 (3)
生 産 技 術 研 究 所	生産に関する技術的問題の科学的総合研究並びに研究成果の実用化試験	応用数学 応用光学 応用超音波工学 放射線工学 材料強度機構学 動的材料強弱学 流体物理学 伝熱工学 機械力学 流体機械学 熱原動機学 変形加工学 船体運動学 切削工作計画工学 精密工作学 化学機械学 耐震機械構造学 画像電子デバイス工学 電力工学 画像情報機器学 電力機器学 応用電子工学 マイクロ波工学 電子演算工学 情報処理工学 無機工業化学 有機工業化学 鉄鋼製錬工学 環境計測化学 工業物理化学 複合金属素材工学 環境化学工学 金属材料学 放射性同位元素工学 交通制御工学 建築生産学 水工学 建築構造学 土木構造学 地形情報処理工学 生産技術史 環境制御物理学 生産施設防災工学 ※多次元数値情報処理工学 ☆インテリジェント・メカトロニクス ☆グローブ・エンジニアリング	44 (☆2)
史 料 編 さん 所	本邦に関する史料の研究、編さん及び出版	古代史料 中世史料 近世史料 古文書・古記録 特殊史料	5 (5)



研究所名	設置目的	研究部門名	部門数
分子細胞生物学研究所	分子細胞生物学に関する学理及びその応用の研究	細胞生物 分子生物 生体化学	3 (3)
宇宙線研究所 (全国共同利用研究所)	宇宙線の観測及び研究	超高エネルギー弱相互作用 ミュー中間子測定 宇宙線学 超高エネルギー強相互作用第一 超高エネルギー強相互作用第二 中間子物理学実験 ニュートリノ宇宙物理学	7
原子核研究所 (全国共同利用研究所)	原子核及び素粒子に関する実験的研究並びにこれに関連する理論的研究	荷電粒子原子核反応 中性子原子核反応 放射能 原子核測定装置 同位体分離 原子核理論 高エネルギー粒子加速装置 高エネルギーガンマ線 原子核物理学応用 パイ中間子測定 高エネルギー電子線測定 高エネルギー核物理学 加速器放射線制御 ※超高真空学 ※中間エネルギー物理	15
物性研究所 (全国共同利用研究所)	物性に関する実験的研究及びこれに関連する理論的研究	極限物性第一 軌道放射性物性 凝縮系物性 新物質開発 理論 ※固体物性 ※極限物性第二	7 (5)
海洋研究所 (全国共同利用研究所)	海洋に関する基礎的研究	海洋物理 海洋気象 海底物理 海底堆積 大洋底構造地質 海洋無機化学 海洋生化学 海洋生物生理 海洋生物生態 プランクトン 海洋微生物 資源解析 資源生物 資源環境 漁業測定 海洋分子生物学	16
計			138 (28) (☆2)

- 備考 1. 「研究部門名」の※印は、客員研究部門である。  
2. ( ) 内の数は、大研究部門を内数で、同☆印は、寄付研究部門を外数でそれぞれ示す。

## 学内共同教育研究施設等

### 学内共同教育研究施設

(平成6年度)

教育研究施設等	設 置 目 的
総合研究資料館	学術研究資料を総合的に収集整理保存し、有効な利用をはかるとともに、資料並びにその保全に関する基礎的な研究を行い、それらに必要な施設及び設備を維持し、運営する。
低温センター	低温施設を整備して、これを管理運営し、学内各部局研究者の共同利用に供するとともに、全学の極低温研究の推進に必要な研究開発を行う。
アイソトープ総合センター	アイソトープ関係の機器及び施設を学内各部局研究者の共同利用に供するとともに、アイソトープの管理及び同取扱者の教育訓練を行う。
原子力研究総合センター	施設を学内原子力関係の研究者の共同利用に供するとともに、その施設及び設備を利用する原子力研究の推進・調整を行う。
教育用計算機センター	施設を学内各部局の教育を主とする共同利用に供することを目的とし、必要に応じて高速計算機に関連する教育についての学部間及び大学院研究科間の連絡を行う。
環境安全研究センター	環境安全に関する研究を通じ、環境安全対策の立案、実施、教育を行う。
遺伝子実験施設	組換えDNA実験に関する研究、教育並びに組換えDNA実験の促進と安全の確保をはかる。
留学生センター	外国人留学生のために、日本語教育及び日本文化・日本事情に関する教育を行うとともに、外国人留学生の所属する部局等その他の機関の協力を得て、修学上及び生活上の必要な指導助言を行う。また、海外留学を希望する学生のために、指導助言を行い、その他留学生交流の促進に関し、適切な事項の処理を行う。
先端科学技術研究センター	学際性・流動性・国際性・公開性を基本としつつ、学内各部局との相互協力のもとに先端科学技術及びその関連分野の研究・教育を行う。
人工物工学研究センター	人工物工学に関する教育研究を行う。
生物生産工学研究センター	生物生産工学に関する教育研究を行う。
保健管理センター	本学の保健に関する専門的業務を統一的に行い、もって学生及び教職員の健康保持、増進をはかるとともに、診療を行う。

全国共同利用施設

(平成6年度)

教育研究施設等	設 置 目 的
大型計算機センター	高速計算機を管理運営するとともにその整備をはかり、全国の研究者の研究のため共同利用に供する。
気候システム研究センター	気候モデルによる気候システムに関する研究を行い、全国の研究者の研究のため共同利用に供する。
素粒子物理国際 研究センター	欧州原子核研究機構の電子・陽電子衝突型加速器による素粒子物理学に関する国際共同研究を行う。

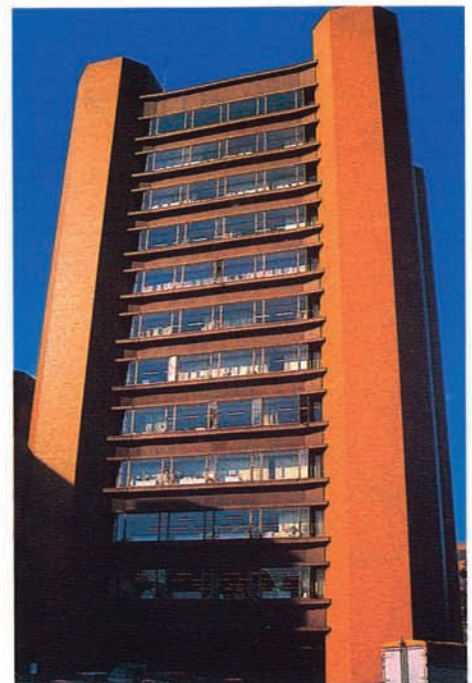
教職員定員

(平成6年度)

総 長	1
副学長	{2}
教 授	1,246
助教授	1,153
講 師	161
助 手	1,497
教諭・養護教諭	35
職 員 (事務官・技官等)	3,954
総 計	8,047

備考 「職員(事務官・技官等)」欄には、事務系職員、技術系職員のほか、医療系職員約1,000人(看護婦、薬剤師、診療放射線技師、臨床・衛生検査技師、栄養士など)を含む。

{ }内数字は併任



# 学生・研究生・聴講生数

(平成6年5月1日現在)

課程	種別 学部	学部			計	種別 研究科	大学院学生		大学院 研究生	計	研究所 研究生
		学 生	学 部 研究生	学 部 聴講生			修 士	博 士			
前期 課程	教養	7,658 (1,122)			7,658(1,122)	人文科学	296 (118)	356 (97)	85 (43)	737 (258)	医科学 研究所 42 (9)
		53 (14)			53 (14)		21 (14)	35 (11)	66 (32)	122 (57)	
後 期 課 程	法	1,887 (212)		7	1,894 (212)	教育学	107 (57)	127 (59)	27 (15)	261 (131)	1 (1)
		3			3		18 (13)	16 (13)	17 (11)	51 (37)	地震 研究所
	医	543 (114)	183 (77)		726 (191)	法学政治学	196 (43)	72 (18)	31 (10)	299 (71)	4 (1)
			2 (1)		2 (1)		17 (4)	14	31 (10)	62 (14)	1 社会情報 研究所
	工	2,212 (113)	26 (5)	22 (5)	2,260 (123)	社会学	48 (15)	53 (14)	18 (10)	119 (39)	113 (38)
		11 (1)	6 (1)		17 (2)		9 (2)	11 (2)	17 (9)	37 (13)	-
	文	920 (274)	13 (6)		933 (280)	経済学	127 (19)	98 (15)	8 (2)	233 (36)	生産技術 研究所
		2 (2)			2 (2)		10 (1)	26 (5)	7 (1)	43 (7)	31 (3)
	理	725 (88)	2	7 (2)	734 (90)	総合文化	394 (139)	324 (92)	102 (42)	820 (273)	13 (3)
		6		1	7		47 (29)	88 (27)	94 (39)	229 (95)	分子細胞 生物学 研究所
課	農	603 (104)	34 (14)		637 (118)	理学系	765 (130)	691 (89)	61 (9)	1,517 (228)	9 (1)
			4		4		29 (4)	67 (15)	30 (6)	126 (25)	1
	経済	963 (88)		5	968 (88)	工学系	1,547 (91)	951 (85)	138 (24)	2,636 (200)	物性 研究所
		8 (6)			8 (6)		140 (21)	331 (43)	107 (21)	578 (85)	4
程	教養	467 (117)	28 (15)		495 (132)	農学生命 科学	397 (81)	421 (66)	48 (6)	866 (153)	-
			8 (3)		8 (3)		31 (10)	136 (21)	29 (4)	196 (35)	海洋 研究所
	教育	214 (68)	20 (9)		234 (77)	医学系	127 (71)	488 (145)	45 (21)	660 (237)	14 (2)
			1 (1)		1 (1)		10 (4)	87 (39)	37 (19)	134 (62)	-
程	薬	161 (51)	13 (2)		174 (53)	薬学系	157 (49)	145 (23)	9 (5)	311 (77)	先端科学 技術研究 センター
							7 (3)	21 (2)	8 (5)	36 (10)	7 (1)
計	計	16,353 (2,351)	319 (128)	41 (7)	16,713 (2,486)	計	4,269 (821)	3,818 (710)	584 (187)	8,671 (1,718)	224 (55)
		83 (23)	21 (6)	1	105 (29)		350 (109)	839 (178)	443 (157)	1,632 (444)	19 (4)
合 計		学生 24,440 (3,882)	研究生 1,127 (370)	聴講生 41 (7)	総 計 25,608 (4,259)						
		1,272 (310)	483 (167)	1	1,756 (477)						

備考 本表の上段は総数を示し、下段は外国人留学生数を、( ) は女子学生数をそれぞれ内数で示す。

## 学部学生の入学状況

(平成6年5月1日現在)

科 類	定 員	志 願 者 数	受 験 者 数	合 格 者 数	入 学 者 数	特 別 選 考 入 学 者 数				入学者 総 数
						第1種	第2種	国 費 外 国 人 留 学 生	政 府 派 遣 留 学 生	
文科一類	710	3,513	2,246	712	710	1	7			718
文科二類	430	2,143	1,359	431	431	1	5	4		441
文科三類	500	2,648	1,572	504	500	1	6	1		508
理科一類	1,295	5,017	3,489	1,309	1,292	3	4	11	3	1,313
理科二類	561	2,400	1,982	573	558		2			560
理科三類	90	566	361	91	90		1			91
合 計	3,586	16,287	11,009	3,620	3,581	6	25	16	3	3,631

- 備考 1. 「志願者数」、「受験者数」、「合格者数」及び「入学者数」には特別選考の数は含まない。
2. 特別選考入学者数の「第1種」及び「第2種」は、外国の学校を卒業した外国人及び日本人を対象とした選抜により入学した者で、次の分類による。
- 第1種 外国人であって日本の永住許可を得ていない者
- 第2種 日本人及び第1種以外の外国人

# 大学院学生の入学状況

(平成6年5月1日現在)

研究科	修士課程							博士課程							
	入学定員	志願者数			入学者数			入学定員	志願者数			入学者数			
		本学	他大学	計	本学	他大学	計		本学	他大学	計	本学	他大学	計	
人文科学	134	171	284	455	79	35	114	82	112	15	127	85	5	90	
教育学	37	42	102	144	25	25	50	24	38	6	44	31	2	33	
法学政治学	〈約40〉 143	113	289	〈62〉 402	45	53	〈42〉 98	60	19	16	35	12	2	14	
社会学	〈若干名〉 17	34	87	〈25〉 122	12	12	〈4〉 24	11	21	3	24	17	1	18	
経済学	〈若干名〉 90	63	101	〈15〉 164	40	29	〈11〉 69	—	1	12	13	1	2	3	
総合文化	〈約15〉 129	182	455	〈76〉 637	101	95	〈18〉 196	〈4〉 55	95	38	〈8〉 133	81	22	〈5〉 103	
理学系	442	296	522	818	251	143	394	〈19〉 226	(1)216	51	〈11〉 (1)267	(1)210	29	(1)239	
工学系	642	823	711	1,533	615	149	764	〈約40〉 337	(1)196	98	〈12〉 (1)294	(1)171	57	(1)228	
農学生	農学	〈若干名〉 184	163	122	〈4〉 285	138	72	〈0〉 210	〈若干名〉 91	70	(1) 38	〈1〉 (1)108	68	35	〈0〉 103
命科学	獣医学	—	—	—	—	—	—	〈若干名〉 13	10	23	〈1〉 33	9	17	〈1〉 26	
医学系	医学	—	—	—	—	—	—	127	64	106	170	60	64	124	
	保健学	〈若干名〉 33	34	99	〈39〉 133	24	34	〈13〉 58	15	23	16	39	19	8	27
薬学系	53	75	33	108	67	12	79	25	39	11	50	39	7	46	
数理科学	51	[2]56	95	[2]151	26	18	44	30	37	7	44	28	6	34	
計		[2]		[2] 〈221〉			〈88〉		(2)	(1)	(3) 〈33〉	(2)		(2) 〈19〉	
		1,955	2,052	2,900	4,952	1,423	677	2,100	1,149	942	440	1,381	831	257	1,088

- 備考 1. 農学生命科学研究科の「農学」は同研究科の獣医学専攻を除く全専攻を、「獣医学」は獣医学専攻を示す。また、医学系研究科の「医学」は保健学専攻及び国際保健学専攻を除く全専攻を、「保健学」は保健学専攻及び国際保健学専攻を示す。
2. 経済学研究科の「博士課程」は、5年一貫博士課程のため3年次への編入学状況について示す。
3. ( )内は、修士の学位を有しない者(大学を卒業後、大学、研究所等において2年以上の研究歴を有する者)の状況を内数で示す。
4. [ ]内は、本学の学部3年次からの状況を内数で示す。
5. < >内は、社会人特別選抜の状況を内数で示す。

# 入学者選抜方法等の概要

## 1. 平成7年度選抜方式・実施期日

本学は「分離分割方式」（前期日程・後期日程）により、第2次学力試験を実施する。試験実施期日はそれぞれ次のとおりである。

前期日程	平成7年2月25日（土）・26日（日）
後期日程	平成7年3月13日（月）・14日（火）

## 2. 募集人員

平成7年度において、教養学部に入学者を許可する学生の募集人員は、次のとおりである。

文科一類	710人	前期日程	640人	後期日程	70人
文科二類	430人	前期日程	385人	後期日程	45人
文科三類	500人	前期日程	445人	後期日程	55人
理科一類	1,295人	前期日程	1,158人	後期日程	137人
理科二類	561人	前期日程	501人	後期日程	60人
理科三類	90人	前期日程	80人	後期日程	10人
計	3,586人	前期日程	3,209人	後期日程	377人

## 3. 出願期間

前期日程及び後期日程とも下記期間とする。

平成7年1月23日（月）～平成7年2月1日（水）

## 4. 入学者選抜方法

入学者の選抜は、学力試験（大学入試センター試験及び第2次学力試験）、調査書及び健康診断による。

ただし、入学志願者が募集人員を大幅に上回り、第2次学力試験を適切に実施することが困難な場合は、大学入試センター試験の成績により第1段階選抜を行い、その合格者に対して第2次学力試験を行う。

## 5. 進学振分け制度

本学では、リベラルアーツ教育の理念に基づき、入学後2年間は、前期課程（教養学部）での学習が義務付けられ、この課程が終了した時点で本人の希望及び成績により専門教育の課程である学部に進学する進学振分け制度が実施されている。なお、各科類毎の進学学部は、原則として次のとおりである。

文科一類	： 法学部	理科一類	： 工学部・理学部・薬学部・農学部
文科二類	： 経済学部	理科二類	： 農学部・理学部・薬学部・医学部 ・工学部
文科三類	： 文学部・教育学部	理科三類	： 医学部医学科

## 大学院入学者選抜方法の概要

(平成6年度)

研究科	課程	出願時期	筆記及び口述 試験時期	試験方法		社会人特別 選抜の有無	外国人特別 選考の有無
				筆記	論文又は 口述		
人文科学	修士	11月下旬	1月下旬～2月上旬	○	○	—	○
	博士	2月中旬	3月中旬	—	○	—	○
教育学	修士	12月上旬	2月中旬	○	○	—	○
	博士	1月上旬	2月下旬	○	○	—	○
法学政治学	修士	7月下旬	9月上旬及び 10月上旬	○	○	○	○
	博士	1月上旬	3月上旬	—	○	—	○
社会学	修士	11月下旬	1月下旬～2月上旬	○	○	○	○
	博士	2月下旬	3月中旬	—	○	—	○
経済学	修士	8月下旬	9月上旬及び 9月下旬	○	○	○	○
	博士	8月下旬	9月上旬及び 9月下旬	○	○	—	○
総合文化	修士	1月上旬(8月上旬)	1月下旬～2月上旬 (8月下旬及び3月上旬)	○	○	○	○
	博士	1月上旬	3月上旬	—	○	○	○
理学系	修士	7月下旬(6月上旬)	9月上旬	○	○	—	○
	博士	1月中旬	2月中旬	○	○	○	○
工学系	修士	7月下旬～8月上旬	9月上旬	○	○	—	○
	博士	7月下旬～8月上旬	2月上旬又は 3月上旬	○	○	○	○
農学生命科学	修士	7月下旬	8月下旬～9月上旬	○	○	○	○
	博士	2月下旬(7月下旬)	3月上旬 (8月下旬及び3月下旬)	○	○	○	○
医学系	修士	7月上旬(2月上旬)	8月下旬(3月上旬)	○	○	○	○
	博士	2月上旬(7月上旬)	3月上旬(8月下旬)	○	○	○	○
薬学系	修士	7月上旬	8月下旬	○	○	—	○
	博士	1月中旬	2月上旬及び 9月下旬	○	○	—	○
数理科学	修士	7月下旬	8月下旬～9月上旬	○	○	—	○
	博士	1月中旬	2月中旬	○	○	—	○

- 備考
1. 総合文化研究科の( )書きは、広域科学専攻を示す。
  2. 理学系研究科及び医学系研究科の( )書きは、外国人特別選考を示す。
  3. 農学生命科学研究科の( )書きは、獣医学専攻を示す。
  4. 数理科学研究科はこの他に「大学3年次に在学する者に係る特別選抜」を実施している。



# 学位取得状況

(平成6年3月31日現在)

## 学部卒業生数

## 大学院修了者数

学士 (旧制)	学士 (新制)			修士			博士		
	専攻分野	平成5年度	累計	専攻分野	平成5年度	累計	専攻分野	平成5年度	累計
法学士 29,148	法学	660	25,476	文学	115	3,883	文学	30	87
法律学士 58	医学	96	3,909	心理学	4	7	心理学	1	2
医学士 7,258	保健衛生学	44	1,088	教育学	38	1,223	教育学	4	42
製薬士 34	工学	939	29,693	法学	68	623	法学	6	159
薬学士 1,290	文学	382	11,498	社会学	16	429	社会学	1	32
工学士 18,398	理学	318	8,588	社会心理学	2	7	社会心理学	1	1
文学士 11,126	農学	210	8,453	経済学	18	902	経済学	6	84
理学士 4,626	獣医学	30	136	学術	76	394	学術 *1	9	37
農学士 7,438	経済学	392	13,803	理学	341	7,428	理学	126	3,131
農芸化学士 12	教養	176	4,831	工学	622	13,570	工学	175	3,441
林学士 517	教育学	76	2,744	農学	178	3,607	学術 *2	1	1
獣医学士 268	薬学	73	2,377	保健学	39	468	農学	75	1,659
水産学士 57				薬学	66	567	獣医学	11	12
経済学士 11,201				数理科学	46	72	医学	42	1,131
准医学士 6							保健学	5	148
司法省法学校卒業生 4							薬学	40	746
工部大学校卒業生 9							数理科学	16	28
農科大学卒業生 3									
計 91,453	計	3,396	112,596	計	1,629	33,180	計	549	10,740

- 備考 1. 衛生看護学士については「保健衛生学」に、国際学修士については「学術」にそれぞれ含む。  
 2. 修士「経済学」の18は、経済学研究科（5年一貫博士課程）における在学中の学位授与数を示す。  
 3. 「大学院修了者数」の博士の専攻分野中「学術 \*1」は総合文化研究科、「学術 \*2」は工学系研究科における授与である。

## 論文提出による博士学位取得者数

旧制	新制		
	専攻分野	平成5年度	累計
文学博士 289	文学	13	206
法学博士 157	心理学	1	2
経済学博士 63	教育学	4	70
理学博士 1,402	法学	2	38
工学博士 1,916	社会学	1	31
農学博士 1,112	経済学	9	142
薬学博士 571	学術	6	22
医学博士 5,672	理学	53	1,530
	工学	187	3,714
	農学	98	2,282
	獣医学	6	6
	医学	100	2,618
	保健学	7	94
	薬学	31	964
	数理科学	15	19
計 11,182	計	533	11,738



# 学部卒業者の卒業後の状況

(平成6年5月1日現在)

区分	学部	法	医		工	文	理	農		経済	教養	教育	薬	計
			医学	保健				農学	獣医					
平成5年度卒業者		660 (75)	96 (5)	44 (24)	939 (63)	382 (111)	318 (42)	210 (26)	30 (4)	392 (37)	176 (45)	76 (21)	73 (27)	3,396 (480)
進 学 者 数	大 学 院	26 (5)	4	17 (9)	606 (32)	104 (37)	274 (38)	136 (18)	12 (2)	26 (4)	101 (20)	18 (4)	64 (23)	1,388 (192)
	学 部	9 (2)		5 (2)	20 (3)	6 (2)	4 (1)	1		17 (3)	3	2		67 (13)
	計	35 (7)	4	22 (11)	626 (35)	110 (39)	278 (39)	137 (18)	12 (2)	43 (7)	104 (20)	20 (4)	64 (23)	1,455 (205)
就 職 者 数	鉱 業				1 (1)									1 (1)
	建 設 業	5			30 (4)	1	1	4 (1)		1	1 (1)	1		44 (6)
	製 造 業	43 (4)		4 (2)	97 (5)	68 (16)	3 (1)	14 (4)	8	26	16 (6)	6 (1)	4 (3)	281 (42)
	電気・ガス・ 熱供給・水道業	22		2 (2)	37 (1)	2 (1)	1	1		18 (1)	1			84 (5)
	運輸・通信業	25 (1)			25 (4)	15 (5)	2	1		22 (1)	7 (3)	3		100 (14)
	卸売・小売業 ・飲食店	23 (5)			1	15 (4)	3	8		28	5 (1)	2		85 (10)
	金融・保険業	113 (4)		4 (1)	52 (1)	31 (6)	8	13 (1)		166 (14)	19 (6)	12 (3)		413 (36)
	不 動 産 業	3			3			1		4				11
	サービスマ	11		6 (3)	5 (2)	67 (17)	8	9 (1)	4 (1)	28 (5)	7 (2)	17 (8)		162 (38)
	公 務	196 (20)			24 (4)	13 (3)	4 (2)	15 (1)	1	33 (7)	6 (2)	5 (1)	1	298 (40)
	そ の 他	28 (5)			19 (3)						4 (1)			51 (9)
小 計	469 (39)		16 (8)	29 (25)	212 (52)	30 (3)	66 (7)	13 (1)	321 (28)	66 (22)	46 (13)	5 (3)	1,538 (201)	
臨床研修医			92 (5)											92 (5)
無 業 者		156 (29)		5 (4)		23 (7)	3	2 (1)	3			5 (3)	4 (1)	201 (45)
そ の 他					19 (3)	37 (13)	7	6 (1)	1	28 (2)	6 (3)	5 (1)		109 (23)
合 計		660 (75)	96 (5)	44 (24)	939 (63)	382 (111)	318 (42)	210 (26)	30 (4)	392 (37)	176 (45)	76 (21)	73 (27)	3,396 (480)

備 考 ( ) は女子学生を内数で示す。

# 大学院修了者の修了後の状況

(平成6年5月1日現在)

研究科	人文科学		教育学		法学政治学		社会学		経済学		総合文化		理学系		工学系		農学系		医学系		薬学系		数理科学		計		
	修士	博士	修士	博士	修士	博士	修士	博士	5年一貫 修士	博士	修士	博士	修士	博士	修士	博士	修士	博士	修士	博士	修士	博士	修士	博士	修士	博士	
平成5年度 修了者	119	31	38	4	68	6	18	2	6	76	9	341	126	622	176	178	75	11	39	42	5	66	40	46	16	1,611	549
進学者数	本学		33		14		14			54	237	185	69		22				37	30	785						
	他大学									1	9	1							1	5	17						
計	90	33	14	14					55	246	185	70		22				38	35	802							
就職	大学 国公立		(20)		(3)				(5)	(6)	(5)	(8)	(7)		(1)											(55)	
	3	15	3	2					3	2		30	4	25	1	8	1		3	2		3		2	10	97	
私立	(4)		(1)		(2)		(1)		(3)	(2)	(3)							(1)								(17)	
1	7	1	2					1	1		4	7						2	1		2		2	4	27		
研究機関	国公立											(5)					(1)										(7)
	3										5	15	4	7	12	12	2						2			24	39
民間	(1)		(1)									(1)	(2)	(1)	(1)												(6)
1											1	4	9	11	8	9	2			1			1			18	28
企業 技術者	2									4	12	8	355	38	61	7	1	3		(1)	(2)						(14)
																						22	12	6		465	66
業 事務	1				21							(1)									(1)						(2)
											59	5			13				1							95	5
医療機関	国公立																			(1)	(1)						(2)
																				5		3				8	
民間																				(2)							(2)
																				3						3	
公務 (事務)					17							(1)								(1)							(2)
										6	26	4	4						1		4	2				58	6
高専教員																									1		1
高校教員			(1)																								(1)
			1								2													1		4	
その他			1		8				(1)	(1)	(1)				(1)				1	1	1			2	2	32	(4)
									2	4	7	12	5	1					1							15	
計	10	23	2	4	46	4			4	9	89	73	410	97	100	36	6	8	12	4	27	25	9	7	710	295	
その他 学振特別 研究員(PDF)	(1)		(1)		(1)		(3)			(3)	(1)																(10)
		1										17	11	9	2							7		3		54	
学部再入 学研究生	(1)										(7)	(3)							(1)								(12)
	8	4							1	1	16	1	16	1	7								1	1	3	13	47
その他	(2)		(3)				(1)				(3)	(17)	(1)						(2)		(2)						(31)
	6	1	3		1	3	2		7	8	15	24	49	7	23	3						7	1		51	109	
無業	(9)				(1)		(2)		(11)	(5)	(3)								9	26	1	1					(31)
	5	2			8	1	1	2	4	1	5	5	2	3										3	35	44	
計	19	8	3		8	2	4	2	2	12	9	6	53	27	79	8	39	5	9	30	1	1	15	2	9	99	254

- 備考 1. 修了者数には、退学後論文を提出して学位を授与された者を含む。  
 2. ( ) は、博士課程を満期退学した者の数を外数で示す。  
 3. 外国への留学については、「その他」の「その他」を含む。

# 大学院における学生の交流状況

## 1. 研究指導の受・委託学生数

平成5年度

研究科	委託学生数										受託学生数（特別研究学生）											
	国内の研究教育機関								外国の 教育研究 機関		計		国内の大学院学生						外国の 大学院 生		計	
	大 学				研究所 等								国立		公立		私立					
	国立	公立	私立	等	等	等	等	等	修士	博士	修士	博士	修士	博士	修士	博士	修士	博士	修士	博士		
	修士	博士	修士	博士	修士	博士	修士	博士	修士	博士	修士	博士	修士	博士	修士	博士	修士	博士	修士	博士		
人文科学研究科							1				1											
理学系研究科	5	10					5	22	1	10	33	12	17						12	17		
工学系研究科							1		1		2	5	7						5	7		
農学系研究科	1						4		2	1	6	2	2			2			4	2		
医学系研究科		6		1		2	8		7		24		29				4			33		
薬学系研究科					2	1	3	6		2	5	9		4		2			1	2	5	
数理科学研究科													1							1		
計	6	16		1	2	3	8	42		13	16	75	19	60			4	4		1	23	65

## 2. 単位互換制度に基づく交流学生数

平成5年度

協定締結大学院		交流学生数			
本学研究科	他大学大学院	派遣		受入	
		修士	博士	修士	博士
人文科学研究科	お茶の水女子大学大学院 人文科学研究科			2	
経済学研究科	一橋大学大学院 経済学研究科	3		1	
工学系研究科	東京工業大学大学院 理工学研究科	5	1	31	2
	総合理工学研究科	1	2	28	5
	埼玉大学 理工学研究科			10	

備考 受入学生の身分は、本学大学院の特別聴講学生となる。

## 附属学校の入学定員・在学者数

(平成6年5月1日現在)

### 教育学部附属中学校

学年別	学級数	男女別	入学定員		在学者数	
1年	3	男	60	120	60	119
		女	60		59	
2年	3	男	60	120	60	119
		女	60		59	
3年	3	男	60	120	58	118
		女	60		60	
計	9	男	180	360	178	356
		女	180		178	

### 教育学部附属高等学校

学年別	学級数	男女別	在学者数	
1年	3	男	61	117
		女	56	
2年	3	男	58	112
		女	54	
3年	3	男	57	115
		女	58	
計	9	男	176	344
		女	168	

### 医学部附属看護学校

学年別	入学定員	在学者数
1年	50	23
2年	50	44
3年	50	49
計	150	116

### 医学部附属助産婦学校

学年別	入学定員	在学者数
1年	20	18

# 国際交流協定一覧

## 協定締結状況

(平成6年7月1日現在)

国名	大学間協定	締結年	大学間協定(学生交流)	締結年	部局間協定	締結年	締結部局
中国	清華大学、北京大学、中国社会科学院 復旦大学 科学技術大学	1985年 1991年 1993年			北京林字校(北京林業大学) 大連工学院(大連理工大学)	1984年 1987年	農学部 生産研
インド			デリー大学	1980年			
インドネシア					ボゴール農科大学 バンドン工科大学	1988年 1991年	農学部 生産研
イスラエル	ワイツマン研究所	1993年					
韓国	ソウル大学	1990年					
フィリピン	フィリピン大学	1990年					
シンガポール					シンガポール国立大学	1993年	生産研
タイ	チュラロンコン大学 タマサート大学	1985年 1987年					
オーストラリア	シドニー大学	1994年					
エジプト					カイロ大学	1993年	生産研
オーストリア	ウィーン工科大学	1981年	ウィーン工科大学	1981年			
デンマーク					コペンハーゲン大学・ニールスボーア 研究所	1990年	原子核研
フランス	ピエール・エ・マリー・キュリー大学 (パリ第6大学) ルイ・バスタードール大学 (ストラスブール第一大学) ルネ・デカルト大学 エコール・ノルマル・スーペリユール エコール・ポリテクニク、フランス科学 研究庁	1982年 1989年 1990年 1993年 1994年	ロレーヌ国立総合工科大学	1975年	パリ地球物理研究所 エコール・セントラル・パリ	1986年 1993年	地震研 工学部
ドイツ	ポッフム・ルール大学 ベルリン・フンボルト大学 チュービンゲン大学、マールブルク・フィリップ プス大学 ベルリン自由大学	1969年 1980年 1987年 1992年	シュツットガルト大学	1977年	ドイツ重イオン科学研究所	1991年	原子核研
イタリア	ローマ大学「ラ・サピエンツァ」 ミラノ大学 パドヴァ大学	1988年 1992年 1993年					
オランダ	レイデン大学	1987年					
ノルウェー	オスロ、ベルゲン、トロンヘイム、トロムセー 大学	1992年					
ポーランド	ワルシャワ大学	1978年					
スペイン	ラ・コンブレテンセ大学	1986年			マドリッド工科大学	1993年	生産研
スウェーデン	ストックホルム大学・ストックホルム王立工 科大学	1979年					
スイス			ローザンヌ連邦工科大学	1976年			

国名	大学間協定	締結年	大学間協定(学生交流)	締結年	部局間協定	締結年	締結部局
ロシア					モスクワ工学物理大学	1993年	工学部
イギリス	ロンドン経済・政治大学(ロンドン大学) オックスフォード大学	1988年 1994年	エセックス大学 オックスフォード大学	1972年 1980年	ロンドン大学ユニバーシティカレッジ インペリアルカレッジオブサイエンス、 テクノロジー エンド メディシン	1978年 1992年	工学系 生産研
カナダ			プリティッシュコロンビア大学	1978年	プリティッシュコロンビア大学	1993年	経済学
アメリカ	イリノイ大学 アリゾナ大学 カリフォルニア大学 サンディエゴ校 メリーランド大学 シカゴ大学 ワシントン大学	1984年 1987年 1988年 1990年 1991年 1992年	マサチューセッツ工科大学 ハーバード大学 スタンフォード大学 プリンストン大学 カルフォルニア大学 バークレー校	1976年 1978年 1978年 1978年 1978年	ワシントン大学 ウッズホール海洋研究所 カリフォルニア大学 ハワイ大学 ペンシルヴァニア大学 ハワイ大学 ウッズホール海洋研究所	1985年 1989年 1991年 1991年 1992年 1993年 1994年	工学部 海洋研 工学部 海洋研 経済学 文学部 地震研
アルゼンチン					ラ・プラタ大学	1990年	農学部
ブラジル	サンパウロ大学	1980年					
	欧州原子核研究機構(CERN)	1988年					
合計	18か国 45機関		8か国 13機関		13か国 25機関		
延べ			27か国		83機関		



# 外国へ留学している学生数

(平成6年5月1日現在)

地域	国名又は地域名	学部学生	大学院学生		計
			修士	博士	
アジア	カンボジア			1	1
	中国	1	1	8	10
	インド	1	1	3	5
	ミャンマー			2	2
	ネパール			1	1
	タイ	1			1
	トルコ			2	2
	ベトナム			1	1
	香港	1	1	1	3
大洋	オーストラリア	1			1
アフリカ	エジプト			2	2
ヨーロッパ	オーストリア	1	2	1	4
	フランス	5	8	23	36
	ドイツ	1		19	20
	アイルランド			1	1
	イタリア	1		3	4
	オランダ	1		2	3
	ポルトガル			1	1
	スウェーデン		1	1	2
	スイス		1	3	4
北アメリカ	イギリス	4	1	14	19
	カナダ		1	3	4
	メキシコ	2			2
アメリカ	5	12	55	72	
計	23か国1地域	25	29	147	191



# 外国人留学生数

(平成6年5月1日現在)

地域	国名又は地域名	学部学生	学部研究生	大学院学生		大学院研究生	研究所研究生	計	地域	国名又は地域名	学部学生	学部研究生	大学院学生		大学院研究生	研究所研究生	計	
				修士	博士								修士	博士				
アジア	バングラディッシュ			4	21	4		29	ヨーロッパ	スロバキア				1	1		2	
	中国	17	9	114	315	179	6	640		デンマーク						1		1
	インド			3	5	4		12		フィンランド				1		1		2
	インドネシア	11		9	15	4		39		フランス				4	3	10		17
	イラン				3	2		5		ドイツ		1			6	8		15
	イスラエル				1	3		4		ハンガリー					3	1		4
	ヨルダン					1		1		アイルランド				1	1	1		3
	韓国	5	6	106	271	106	11	505		イタリア				1	1	5		7
	クウェート		1					1		オランダ		1			1	3		5
	マレーシア	11		3	2			16		ノルウェー						1		1
	モンゴル			1		1		2		ポーランド				1	3	1		5
	ミャンマー			1	3	2		6		ポルトガル					1	1		2
	ネパール			2				2		ルーマニア					1	2		3
	パキスタン			2		2		4		スペイン					5			5
	フィリッピン			1	12	7		20		スウェーデン		1		1	1			3
	シンガポール	15		2	1	2		20		スイス				1	2	3		6
	スリランカ			8	5	1		14		イギリス				1	1	3		5
	シリア				1			1		ユーゴスラビア					2		1	3
	タイ	13		7	24	6		50		小計	0	3	13	40	54	1	111	
トルコ			2	4			6	ロシア				1	1	5		7		
アラブ首長国連邦				1			1	ウクライナ					2			2		
ベトナム	3		3	1	2		9	小計	0	0	1	3	5	0	9			
香港	3	1	4	3	2		13	カナダ				3	3			6		
台湾			41	50	22		113	北アメリカ				1				1		
小計	78	17	313	738	350	17	1,513	メキシコ					3			3		
アフリカ	エジプト				6	3		9	アメリカ		2	6	14	17			39	
	エチオピア			1				1	小計	0	2	10	20	17	0	49		
	ガーナ			3				3	アルゼンチン			1	4			5		
	ケニア				1			1	ボリビア					1		1		
	モロッコ					1		1	ブラジル	1		3	16	3		23		
	ナイジェリア				1			1	チリ				3	1		4		
	スーダン				1			1	ペルー					2		2		
	タンザニア				2			2	ウルグアイ						1	1		
	ザンビア				1			1	ベネズエラ					1		1		
	小計	0	0	4	12	4	0	20	小計	1	0	4	26	6	0	37		
ヨーロッパ	アルバニア				1			1	オセアニア		4		3	6	1	14		
	オーストリア				3	4		7	ニュージーランド				1	1		2		
	ベルギー			2		4		6	パプアニューギニア				1			1		
	ブルガリア				3	2		5	小計	4	0	5	0	7	1	17		
	チェコ				1	2		3	計(70カ国2地域)	83	22	350	839	443	19	1,756		

## 外国人研究者の受入状況

(平成5年度)

部局名	経費負担別 区分	文 業 部 省 事 事	日 振 本 興 学 会 術 会	国 事 際 業 協 団 力 団	国 基 際 金 交 交 流 流	そ 政 の 府 他 の 資 の 金 金	そ 国 の 内 他 の 資 の 金 金	外・関 国 研 政 究 府 機 等	私 費	計
大学院法学政治学研究科		9	1		2		5	6	5	28
医 学 部		14	31	1		1	14	18	52	131
工 学 部		6	25		1		23	25	40	120
文 学 部		12	4		5		3	7	8	39
大学院理学系研究科		58	29			5	23	32	19	166
農 学 部		7	13	12			8	11	7	58
経 済 学 部		1			3		1	4	22	31
教 養 学 部		34	6		5		12	7	15	79
教 育 学 部		2	2				2	2		8
薬 学 部			6			1	2	3	2	14
大学院数理科学研究科		3	5				4	2		14
医 科 学 研 究 所		43	3	2			6		8	62
地 震 研 究 所		4	9	10			1	3	5	32
東 洋 文 化 研 究 所			1		2		10	11	11	35
社 会 科 学 研 究 所		3	1		5		1	19	7	36
社 会 情 報 研 究 所					4	2	1		1	8
生 産 技 術 研 究 所		18	10				31	31	10	100
史 料 編 さん 所			4		3					7
分子細胞生物学研究所		2	3				1	9		15
宇 宙 線 研 究 所		11					6			17
原 子 核 研 究 所		10	29	1		1	17	10	5	73
物 性 研 究 所		8	1							9
海 洋 研 究 所		10	10				2	3		25
総 合 研 究 資 料 館		2								2
原子力研究総合センター							1			1
遺 伝 子 実 験 施 設							1			1
先端科学技術研究センター		9	5				10	10	15	49
気候システム研究センター		7	1			1				9
人工物工学研究センター		2					2	1		5
計		275	199	26	30	11	187	214	232	1,174

## 国別内訳

地域	国名又は地域名	受入人数
アジア	バングラデシュ	5
	中国	326
	インド	17
	インドネシア	21
	イラン	2
	イスラエル	5
	韓国	158
	ラオス	1
	マレーシア	27
	モンゴル	3
	ネパール	2
	パキスタン	2
	フィリピン	19
	サウジアラビア	2
	シンガポール	5
	スリランカ	5
オセアニア	タイ	24
	トルコ	1
	アラブ首長国連邦	2
	ベトナム	9
	香港	1
	台湾	27
	小計	664

地域	国名又は地域名	受入人数
大洋州	オーストラリア	18
	ニュージーランド	2
小計		20
アフリカ	エジプト	6
	ガーナ	1
小計		7
ヨーロッパ	アルバニア	1
	オーストリア	11
	ベルギー	3
	チェコ	2
	デンマーク	6
	エストニア	1
	フィンランド	3
	フランス	37
	ドイツ	45
	ギリシア	1
	ハンガリー	7
	イタリア	18
北アメリカ	ラトビア	2
	リトアニア	1
	オランダ	11
	ノルウェー	3
	ポーランド	12

地域	国名又は地域名	受入人数
ヨーロッパ	ルーマニア	3
	スロバキア	2
	スペイン	3
	スウェーデン	7
	スイス	10
	イギリス	61
ユーゴスラビア	1	
小計		251
NIS諸国	ロシア	33
	ウクライナ	6
小計		39
北アメリカ	カナダ	21
	グアテマラ	1
	ホンデュラス	1
	メキシコ	2
アメリカ	150	
小計		175
南アメリカ	アルゼンチン	9
	ブラジル	6
	チリ	1
	コロンビア	1
ペルー	1	
小計		18

合計 60か国 2地域 1,174

## 国際交流会館（インターナショナルロッジ）

（平成6年1月1日現在）

単位：(室)	白金台ロッジ				駒場ロッジ		合計		
	A棟	B棟	C棟		留学生	研究者	留学生	研究者	計
	留学生	研究者	留学生	研究者					
単身用	9	12	24	10	126	24	159	46	205
夫婦用	6	6	6	18			12	24	36
家族用	3	3	3	8			6	11	17
計	18	21	33	36	126	24	177	81	258

## 発展途上国との学術交流・協力

(平成6年10月1日現在)

### ◎ 日本学術振興会による拠点大学方式による交流……東京大学

対象国	交流分野	部局名	相手国拠点大学等	開始年度
中国	工学	工学部	中国科学技術大学	平成5年
インドネシア	海洋科学	海洋研究所	海洋研究所	昭和63年
マレーシア	医学 海洋科学	医学部 海洋研究所	マレーシア理科大学 マレーシア農科大学	昭和63年 平成3年
シンガポール	理学	理学部	シンガポール大学	昭和58年
タイ	海洋科学 海薬学	海洋研究所 海薬学	チュラロンコン大学 チュラロンコン大学	平成元年 平成2年

対応機関：中国……中国科学院(CAS)  
 インドネシア……インドネシア科学院(LIPI)  
 マレーシア……国立大学長会議(VCC)  
 シンガポール……国立シンガポール大学(NUS)  
 タイ……タイ学術研究会議(NRCT)

### ◎ 国際協力事業団を通じた協力（プロジェクト方式技術協力）……東京大学

#### （教育協力）

対象国	プロジェクト名	部局名	開始年度
インドネシア	ボゴール農科大学大学院計画	農学部	昭和63年
〃	高等教育開発計画	工学部	平成2年
〃	林木育種計画	農学部	平成4年
マレーシア	サバ州造林技術開発訓練計画	農学部	平成4年
〃	複層林施業技術現地実証調査	農学部	平成5年
ミャンマー	中央林業開発訓練センター計画	農学部	平成4年
タイ	環境研究研修センター	工学部	平成4年
〃	東北タイ造林普及計画	農学部	平成4年
ケニア	社会林業訓練計画	農学部	平成4年
ザンビア	ザンビア大学獣医学部技術協力企画	農学部	昭和60年
メキシコ	地震防災	生産技術研究所	平成4年

#### （研究協力）

マレーシア	熱帯病研究	医学部	平成4年
フィリピン	交通研究センター	工学部	平成4年
ガーナ	ガーナ国立野口記念医学研究所	医学部	昭和61年
アルゼンチン	ラ・プラタ大学獣医部	農学部	平成元年
ブラジル	ペルナンブコ大学免疫学病理学センター	医学部	昭和59年

#### （保健医療協力）

中国	中日友好病院	医学部	昭和56年
〃	中国ポリオ対策	医学部	平成3年
インドネシア	家族計画・母子保健	医学部	平成5年
韓国	老人保健医療センター	医学部	平成3年
マレーシア	サラクワ総合病院救急医療	医学部	平成4年
タイ	公衆衛生	医学部	平成4年

## 研究員等の受入状況

(平成6年5月1日現在)

区分 部局名	受託研究員			内地 研究員	私学 研修員	その他	日本学術振興会特別研究員					合計
	一般	官庁	小計				P	D	DC2	DC1	外国人	
大学院法学政治学研究科					1		3	10	1	1	15	16
医学部	35		35	4		1	7	5	18	1	31	71
工学部	52	2	54				13	45	75	2	135	189
文学部				1	2		23	14	9		46	49
大学院理学系研究科	5	1	6	1			38	53	126	4	221	228
農学部	16	3	19	1	2	1	21	18	20		59	82
経済学部				1	2	1	1	1	5		7	11
教養学部				1			19	15	10	1	45	46
教育学部	1		1	3	4		9	6	1		16	24
薬学部	29		29				2	14	14		30	59
大学院数理科学研究科							6	8	6		20	20
医科学研究所	4	1	5				10			2	12	17
地震研究所		1	1				4			1	5	6
東洋文化研究所							1				1	1
社会科学研究所				2	1							3
生産技術研究所	40	1	41	2			3			3	6	49
史料編さん所							2				2	2
分子細胞生物学研究所	7		7				3				3	10
宇宙線研究所							1				1	1
原子核研究所							2			1	3	3
物性研究所	2		2				1			1	2	4
大型計算機センター	1		1									1
総合研究資料館							1				1	1
アイソトープ総合センター	1		1									1
遺伝子実験施設							1				1	1
先端科学技術研究センター	4		4				5			1	6	10
気候システム研究センター							1				1	1
人工物工学研究センター							1				1	1
生物生産工学研究センター	1		1									1
計	198	9	207	16	10	3	181	189	285	18	673	909

- 備考 1. 「その他」には、公立大学研修員、情報処理内地研究員、産業教育内地留学生等を含む。  
 2. 日本学術振興会特別研究員のPD、DC2、DC1は、次のような採用区分を示す。PD：博士課程修了者等、DC2：博士課程2年次以上在学者等、DC1：博士課程1年次在学者等、外国人：我が国と国交がある国の国籍を有す博士の学位取得後5年以内の者

## 寄付講座・寄付研究部門設置状況

### 寄付講座

(平成6年9月1日現在)

部局名	名称	設置期間	寄付総額 (百万円)	寄付者
薬学部	医薬分子設計学	平成2年4月～7年3月	150	エーザイ 株式会社
医学部	疾患遺伝子制御(サンド)	平成3年4月～8年3月	250	サンド薬品 株式会社
工学部	国際環境計画(クボタ)	平成4年10月～7年9月	120	株式会社 クボタ
	関連製鉄システム学(BF5)	平成4年10月～9年9月	200	新日本製鐵(株)・川崎製鐵(株)・日本鋼管(株)・神戸製鋼所・住友金属工業(株)
薬学部	機能病態学	平成4年10月～9年9月	250	武田薬品工業 株式会社
工学部	エネルギー極限工学 (東京電力)	平成5年4月～7年3月 ※1	80	東京電力 株式会社
医学部	薬剤疫学(ロース・プーラン ローラー)	平成5年4月～8年3月	150	ロース・プーラン ローラー 株式会社
大学院数理 科学研究科	予測制御数学	平成5年4月～7年3月 ※2	60	社団法人 生命保険協会
工学部	地球環境工学(東京ガス)	平成6年4月～9年3月	120	東京ガス 株式会社
	自律メカトロニクス(JR東日本)	平成6年4月～9年3月	150	東日本旅客鉄道 株式会社
	先端エネルギー工学 (三菱重工業)	平成6年4月～9年3月	150	三菱重工業 株式会社
医学部	脈管病態生理学(ツムラ)	平成6年7月～9年7月 ※3	200	株式会社 ツムラ

※1 平成2年4月～5年3月を7年3月まで更新。

※2 平成2年4月～5年3月を7年3月まで更新。

※3 平成3年7月～6年7月を9年7月まで更新。

### 寄付研究部門

(平成6年9月1日現在)

部局名	名称	設置期間	寄付総額 (百万円)	寄付者
先端科学技術 研究センター	海洋バイオテクノロジー (東洋水産)	平成3年1月～7年12月	200	東洋水産 株式会社
生産技術研究所	インテリジェント・メカトロ ニクス (東芝)	平成3年10月～6年9月	105	株式会社 東芝
	グローブ・エンジニアリング (トヨタ)	平成3年11月～6年10月	200	トヨタ自動車 株式会社
気候システム 研究センター	グローバル気候学 (伊藤忠グループ)	平成3年10月～8年9月	250	伊藤忠商事(株)他 伊藤忠グループ11 社
大学院法学政 治学研究科	国際資本市場法	平成5年10月～10年9月	100	(財)学術振興野村基金

## 国有特許保有件数

(平成6年5月1日現在)

部 局 名	保 有 件 数		申 請 中 の 件 数		国 内 実 施 件 数
	国 内	外 国	国 内	外 国	
医 学 部	1	4	2		2
工 学 部	22	16	6	3	1
理 学 部	1	1	3		
教 養 学 部		15	10	51	
薬 学 部	1				
医 科 学 研 究 所	3	4			
地 震 研 究 所	2				1
生 産 技 術 研 究 所	11	7	6		9
分 子 細 胞 生 物 学 研 究 所	1		3		
合 計	42	47	30	54	13

外国特許国別保有件数 (平成6年5月1日現在)

国 名	保 有 件 数	申 請 中 の 件 数
ベ ル ギ ー	1	5
フ ラ ン ス	5	6
ド イ ツ	5	6
イ タ リ ア	2	6
リヒテンシュタイン	1	
オ ラ ン ダ	3	5
ス ウ ェ ー デ ン	1	
ス イ ス	3	6
イ ギ リ ス	5	6
カ ナ ダ	3	7
ア メ リ カ	18	7
合 計	47	54

## 学術情報分野別データベース作成件数

(平成5年5月1日現在)

分 野	人 文 ・ 社 会 科 学 分 野	自 然 科 学 分 野	複 合 領 域	多 分 野	そ の 他	計
件 数	12	38	3	9	1	63
分 野 別 構 成	19.0	60.3	4.8	14.3	1.6	100.0

# 附属病院診療科・病床数等

(平成5年度)

医学部附属病院				医学部附属病院分院			
診療科名	実在病床数	入院患者延数	外来患者延数	診療科名	実在病床数	入院患者延数	外来患者延数
第一内科	59	18,448	34,928	内科	57	15,139	46,522
第二内科	58	18,326	50,153	外科	58	15,921	19,964
第三内科	67	20,866	51,725	耳鼻咽喉科	15	2,993	11,166
物療内科	49	13,145	41,072	眼科	11	3,568	16,647
老人科	25	7,476	21,790	産科婦人科	29	5,606	7,089
第一外科	51	15,730	23,968	小児科	30	3,749	8,489
第二外科	40	11,673	20,571	皮膚科	5	551	8,618
脳神経外科	30	8,568	11,214	泌尿器科	8	2,476	6,191
胸部外科	34	11,063	9,901	放射線科	2	53	2,673
整形外科	46	13,117	32,067	歯科口腔外科	2	64	10,824
産科婦人科	54	17,380	34,258	神経科	15	4,065	12,110
小児科	45	8,478	17,052	整形外科	13	3,998	9,788
眼科	40	10,376	64,337	心療内科	—	—	9,868
皮膚科	30	8,691	40,641	小計	245	58,183	169,949
泌尿器科	40	11,647	19,683	医科学研究所附属病院			
精神神経科	39	5,166	41,124	内科	混合 135	9,045	7,733
耳鼻咽喉科	50	12,226	29,213	外科		5,824	6,290
放射線科	20	6,440	9,604	放射線科		—	28
麻酔科	5	435	5,076	人工臓器移植科		4,616	4,293
歯科口腔外科	20	2,591	16,879	感染免疫内科		4,445	6,501
形成外科	15	5,222	7,494	小計	135	23,930	24,845
小児外科	16	4,969	3,634	合計	1,426	323,820	798,854
神経内科	33	10,214	17,676				
小計	866	242,247	604,060				



# 部局別蔵書数

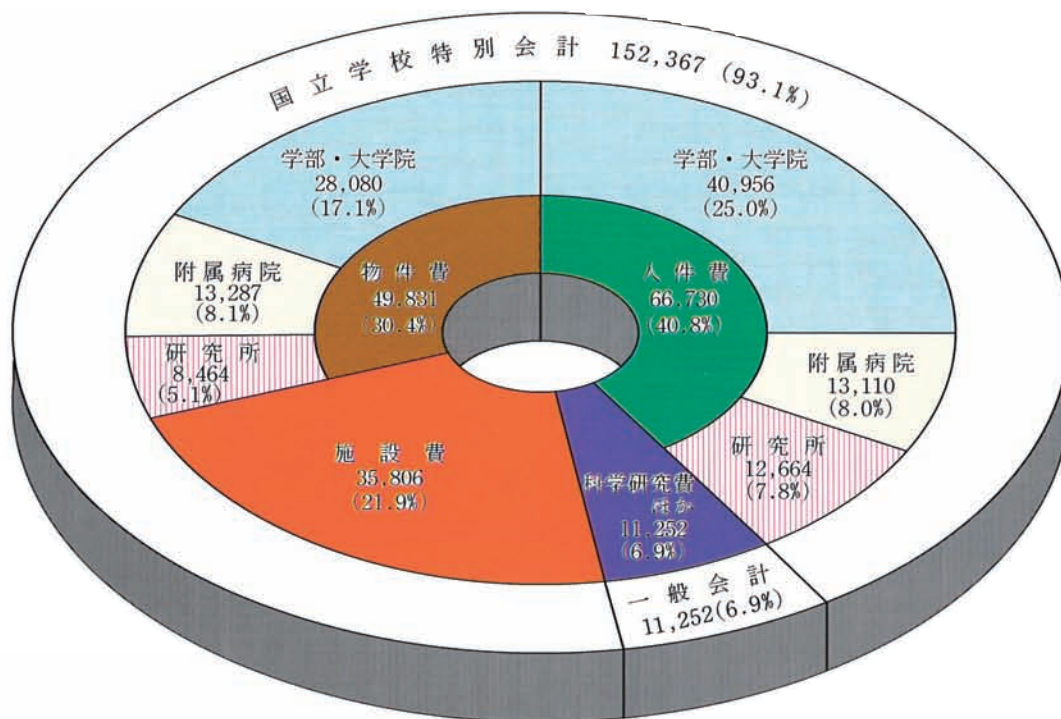
(平成6年5月1日現在)

区 分	蔵 書 数				受 入 資 料 数			
	図 書 (冊)		逐次刊行物 (種)		図 書 (冊)		逐次刊行物 (種)	
	総 計	総計のうち 洋書数	総 計	総計のうち 洋書数	総 計	総計のうち 洋書数	総 計	総計のうち 洋書数
大学院法学政治学研究科・法学部	598,928	369,386	9,381	1,753	15,753	9,020	1,753	1,099
医 学 部	270,270	182,836	6,723	4,100	6,220	3,987	2,416	1,323
医学部附属病院分院	36,220	19,728	420	211	828	510	312	179
工 学 部	371,551	218,566	7,246	3,851	9,235	5,859	3,890	1,723
文 学 部	662,389	341,533	8,670	3,472	16,699	9,941	8,670	3,472
大学院理学系研究科・理学部	268,599	227,916	7,852	5,736	5,654	4,844	3,209	2,062
農 学 部	310,904	128,301	10,610	4,992	7,571	4,660	4,303	2,417
農学部附属演習林	24,406	7,071	63	17	69	28	63	17
経 済 学 部	559,645	260,867	4,121	1,424	11,729	4,698	1,469	574
教 養 学 部	923,640	482,835	4,368	2,388	23,388	12,542	2,804	1,830
教 育 学 部	97,296	48,179	2,853	731	1,874	931	1,074	313
薬 学 部	33,770	24,929	498	258	993	734	190	102
大学院数理科学研究科	6,696	6,139	1,244	1,153	3,737	3,415	574	533
医 科 学 研 究 所	51,349	42,527	1,247	929	1,058	910	369	282
地 震 研 究 所	42,281	25,897	1,607	760	746	536	1,111	561
東洋文化研究所	506,692	108,474	5,493	3,803	16,186	12,740	1,662	961
社会科学研究所	248,345	100,696	1,722	507	7,329	2,907	961	412
社会情報研究所	136,796	60,852	839	339	3,883	1,895	399	180
生産技術研究所	150,546	89,076	2,074	1,323	1,555	1,268	1,004	572
史料編さん所	407,292	9,216	1,335	156	2,587	14	656	10
分子細胞生物学研究所	20,994	19,158	307	160	620	575	313	163
宇宙線研究所	2,304	1,795	23	17	53	40	23	16
原子核研究所	34,731	26,966	377	280	796	610	232	175
物性研究所	54,502	45,149	483	407	1,504	1,362	256	195
海洋研究所	32,359	23,619	1,680	762	924	762	1,131	508
総合研究資料館	2,759	1,495	1,663	548	45	16	149	35
大型計算機センター	6,392	2,777	116	61	329	123	73	32
アイソトープ総合センター	1,736	919	69	41	66	25	15	4
低温センター	772	462	16	5	14	2	0	0
先端科学技術研究センター	67,816	50,934	1,553	1,274	1,908	370	165	126
小 計	5,931,980	2,928,298	84,653	41,458	143,353	85,324	39,246	19,876
総合図書館	1,055,825	446,443	15,385	7,393	44,994	36,640	6,146	2,042
合 計	6,987,805	3,374,741	100,038	48,851	188,347	121,964	45,392	21,918

# 平成5年度 支出総額

支出総額 163,619

(単位：百万円)



(注) 学部・大学院の物件費には、奨学寄附金等外部資金が含まれる。

## 【備考】

- ① 東京大学の自己収入としては、授業料及び入学検定料 (10,219百万円), 病院収入 (17,227百万円), 奨学寄附金 (6,170百万円), 民間等との共同研究等収入 (1,849百万円), その他 (1,245百万円), 計36,710百万円の収入がある。
- ② 文部省は、各大学の自己収入と国の一般会計からの繰入資金を財源として、各大学の規模や教育・研究計画に応じて配分する。

## 科学研究費補助金

平成5年度

研究種目	交付件数	交付金額 (百万円)
特別推進研究	14	731
がん特別研究	32	251
重点領域研究	317	3,135
総合研究(A)	102	551
総合研究(B)	25	61
一般研究(A)	116	1,120
一般研究(B)	355	956
一般研究(C)	416	502
奨励研究(A)	310	280
試験研究(A)	5	75
試験研究(B)	167	888
国際学術研究(学術調査)	34	246
国際学術研究(がん特別調査)	2	20
国際学術研究(共同研究)	56	251
国際学術研究(大学間協力研究)	3	5
創成的基礎研究費	4	246
特別研究員奨励費	489	465
合計	2,447	9,783

### 備考

特別推進研究……国際的に高い評価を得ており格段に優れた研究成果をもたらす可能性のある研究  
 がん特別研究……「がん」という学術的・社会的要請の極めて強い研究領域を推進するための研究  
 重点領域研究……学術的・社会的要請の強い研究領域を一定期間、重点的かつ機動的に行う研究  
 総合研究……異なる研究機関の研究者が共同して行う研究  
 一般研究……一人で行う研究又は同一の研究機関の研究者が数人で共同して行う研究  
 奨励研究……研究歴の若い研究者が一人で行う研究  
 試験研究……研究の成果が実用に移される可能性を持つ試験的・応用的な研究  
 国際学術研究……国外における調査研究及び国外の研究者との共同研究が不可欠な研究  
 創成的基礎研究費……学術の新プログラムの推進  
 特別研究員奨励費……日本学術振興会の特別研究員が行う研究の助成

## 外部資金

平成5年度

区分	件数	受入額 (百万円)
民間等との 共同研究	A	22
	B	27
	C	17
	計	66
受託研究	国	221
	国以外	122
	計	343
奨学寄附金	5,973	6,170

### 備考

- 「民間等との共同研究」は、次の3つに区分されている。  
 A：民間等から研究者とともに直接経費を受け入れ、国においても共同研究費を負担するもの。  
 B：民間等から研究者とともに直接経費を受け入れられるもの。  
 C：民間等から研究者のみを受け入れるもの。
- 「受託研究」欄の「国」には、国以外の団体等で国から委託を受け、その再委託により研究を委託することが明確なものを含む。

## 施設等所在地及び土地・建物面積

(平成6年3月31日現在)

地区名	部局等名称	所在地・電話番号	土地(m <sup>2</sup> )	建物(m <sup>2</sup> )			
本郷地区	本附属図書館部館 保健センター資料館 総合研究資材館 環境安全研究センター 遺伝学実験施設 留法医学部 法医学部 医工工学部 文理経教育学部 経教育学部 教育社会学部 東洋学会 社史文科情報編纂	文京区本郷7-3-1 03(3812)2111	402,682	502,022			
浅野地区	大型計算機センター 低温センター アイソトープ総合センター 原子力研究総合センター 教育学部附属総合試験 理工学部	文京区弥生2-11-16 03(3812)2111	43,281	52,570			
弥生地区	農学部附属演習部 農学部附属演習部 生物生産工学研究センター 分子細胞生物学研究所 地震研究所	文京区弥生1-1-1 03(3812)2111	112,968	74,932			
		向ヶ岡学寮			文京区弥生2-18-10	1,898	816
		追分学寮			文京区向丘1-12-7	1,576	911
小石川地区	医学部附属病院分院 理学部附属植物園等	文京区目白台3-28-6 03(3943)1151	22,799	18,991			
		文京区白山3-7-1 03(3814)4105~7	160,787	3,225			
駒場地区	教養学学部 数理学部 駒場学	目黒区駒場3-8-1 03(3467)1171			255,325	103,205	
		目黒区駒場4-6-1 03(3481)4411 同 03(5453)3950 同 03(5453)5882	97,433	21,707			
		目黒区駒場4-6-29 (駒場ロッジ) 03(3485)1980					
中野地区	教育学部附属中・高等学校 海洋研究所	中野区南台1-15-1 03(3377)3411 同 03(5351)6342	48,663	21,789			
六本木地区	生産技術研究所 物性研究所	港区六本木7-22-1 03(3402)6231 同 03(3478)6811	47,816	51,521			

地区名	部局等名称	所在地・電話番号	土地 (㎡)	建物 (㎡)	
白金地区	医 科 学 研 究 所 同 附 属 病 院	港区白金台4-6-1 03(3443)8111	68,450	42,112	
	インターナショナルロッジ (白金台ロッジ)	港区白金台4-6-41 03(3473)5336			
	白 金 学 寮	港区白金台4-10-27	2,453	1,733	
田無地区	農 学 部 附 属 農 場	田無市緑町1-1-1 0424(63)1611	222,358	5,816	
	農学部附属演習林田無試験地	田無市緑町1-1-8 0424(61)1528	91,219	586	
	原 子 核 研 究 所	田無市緑町3-2-1 0424(69)2222	43,642	18,384	
	宇 宙 線 研 究 所	同 0424(69)2141			
物性研究所附属軌道放射物性研究施設	同 0424(69)2151				
三鷹地区	理学部附属天文学教育研究センター	三鷹市大沢2-21-1 0422(41)3739	(借入 144) 34,855	(借入 288) 99	
	三 鷹 国 際 学 生 宿 舎	三鷹市新川6-22-12	29,438	11,252	
	井 の 頭 学 寮	三鷹市下連雀2-21-6	1,612	1,270	
	三 鷹 馬 場	三鷹市大沢2-21-1	(借入 300) 5,444	275	
その他 (都内)	豊 島 学 寮	豊島区西巣鴨2-31-7	(地上権 10) 8,584	3,006	
	そ の 他		(借入26,718) 20,443	(借入 6,365) 27,375	
そ の 他 の 地 区	北 海 道	文学部附属北海文化研究常呂実習施設	常呂郡常呂町栄浦 0152(54)2387	(借入 835) 3,303	(借入 659) 213
		農学部附属北海道演習林	富良野市字山部市街地2条通北1 0167(42)2111	(借入172,370) 228,231,619	4,324
	岩 手 県	海洋研究所附属大槌臨海研究センター	上閉伊郡大槌町赤浜2-106-1 0193(42)5611	(借入 11,661) 35,445	3,363
		宮 城 県	地震研究所附属江の島津波観測所	宮城県牡鹿郡女川町江の島57-2 0225(56)2004	(借入 366)
	茨 城 県	工学部附属原子力工学研究施設	那珂郡東海村白方白根2-22 0292(87)8400	(借入 26,676) 3,303	12,297
		農 学 部 附 属 牧 場	西茨城郡岩間町大字安居3145 0299(45)2606	360,203	5,855
		物性研究所附属中性子散乱研究施設	那珂郡東海村白方白根2-4 0292(82)5782	2,893	1,372
	栃 木 県	理学部附属植物園日光分園	日光市花石町1842 0288(54)0206	(借入 10) 104,850	613
		埼 玉 県	農学部附属秩父演習林	秩父市日野田町1-1-49 0494(22)0272	(借入 6,246) 58,208,638

地区名		部局等名称	所在地・電話番号	土地 (㎡)	建物 (㎡)
その他 の 地 区	千葉 地区	検見川総合運動場	千葉市花見川区浪花町26 043(273)8071	276,487	3,878
		農学部附属緑地植物実験所	千葉市花見川区畑町1051 043(273)8326	47,031	1,070
		薬学部附属薬用植物園	千葉市花見川区畑町1479 043(273)7413	3,973	514
	県	農学部附属千葉演習林	安房郡天津小湊町天津770 04709(4)0621	21,695,138	2,667
		生産技術研究所附属千葉実験所	千葉市稲毛区弥生町1-8 043(251)8311	91,703	11,042
	神奈川 県	理学部附属臨海実験所	三浦市三崎町小網代1024 0468(81)4105	(借入 167) 76,555	4,445
		農学部附属農場二宮果樹園	中郡二宮町中里518 0463(71)0173	39,692	1,362
	山梨 県	農学部附属富士演習林	南都留郡山中湖村山中341-2 0555(62)0012	(借入299,987) 78,645	151
		宇宙線研究所附属明野観測所	北巨摩郡明野村浅尾5259 0551(25)2301	(借入 83,433)	(借入 208) 2,859
	長野 県	理学部附属天文学教育研究センター 木曾観測所	木曾郡三岳村10762-30 0264(52)3360	(借入 65,507)	2,299
		地震研究所附属八ヶ岳 地球電磁気観測所	南佐久郡小海町大字豊里字川原 田20-2 0267(92)2468	(借入 20,249)	266
	岐阜 県	宇宙線研究所附属乗鞍観測所	大野郡丹生川村乗鞍岳(7月~10月) 長野県南安曇郡安曇村乗鞍岳 (11月~6月) 0263(33)7456	(借入 74,286)	1,438
	静岡 県	農学部附属演習林樹芸研究所	賀茂郡南伊豆町加納457 0558(62)0021	2,460,144	958
		農学部附属水産実験所	浜名郡舞阪町舞阪2971-4 053(592)2821	(借入 19,957)	2,420
愛知 県	農学部附属愛知演習林	瀬戸市五位塚町11-44 0561(82)2371	(借入 1,855) 12,917,121	1,885	
鹿島 児 県	医科学研究所 附属奄美病害動物研究施設	鹿児島県大島郡瀬戸内町大字 手安字須手802 0561(82)2371	8,043	523	
その他	(その他保健体育寮、 地震研究所観測所等)		(借入130,919) (地上権7,165) 561,050	(借入 1,346) 33,045	
総 計	建	物	—	1,051,977	
	国	有	地	3,243,735	
	借	入		461,332	
	地	上	権	7,175	
船	(汽船)		4,481 t	9隻	
	(雑船)			46隻	
備考	1. 総計欄は、演習林施設を除く。 2. ( )内数字は外数である。 3. 「部局等名称」に未掲載の施設については、各部局の本部施設内等に設置されているため、本欄への掲載を省略している。				

## 講堂等施設

大講堂（安田講堂）竣工 大正14年7月6日

山上会館

竣工 昭和61年7月17日

鉄筋コンクリート造4階建 (一部地階、塔屋9階付き)	
高さ	39.7m (9階建の部分)
面積	6,990㎡ (約2,115坪)
講堂	1,144席 (3階 728席、 4階 416席)
その他	便殿・展示室・控室等

室名	収容定員	室数	備考
会議室	100名	1	同時通訳装置付
	16名	3	二室を一室として使用可
	28名	2	
特別室	18名	1	
研究室	2名	1	宿泊可 (1週間以内)
	1名	6	〃
談話ホール	250名	1	
食堂	150名	1	

## 学生関係施設

体育施設・福利厚生施設等

	本郷キャンパス	駒場キャンパス	検見川キャンパス	その他
体育施設	御殿下記念館(ジムナジウム・トレーニング室・屋内プール)、武道場、弓道場、第二食堂建物地下プール、御殿下グラウンド、農学部グラウンド、テニスコート7面、野球場1面	第一・第二体育館、トレーニング体育館、弓道場、陸上競技場、ホッケー場、ラグビー場、テニスコート12面、バレーコート4面、野球場1面、相撲道場1場	体育館、サッカー場5面、ラグビー場1面、アメリカンフットボール場1面、ホッケー場1面、クロスカントリーコース、テニスコート8面、野球場1面、合宿所(定員280名)	戸田橋艇庫、三鷹馬場、戸田寮、山中寮、下賀茂寮、谷川寮
福利厚生施設等	第一・第二食堂、中央食堂、農学部食堂、医学部図書館食堂、生協(書籍部、購買部、プレイガイド、トラベルセンター、美容室)、学生部センター、学生相談所	学生食堂、生協(書籍部、購買部)、学生会館、学生相談所		

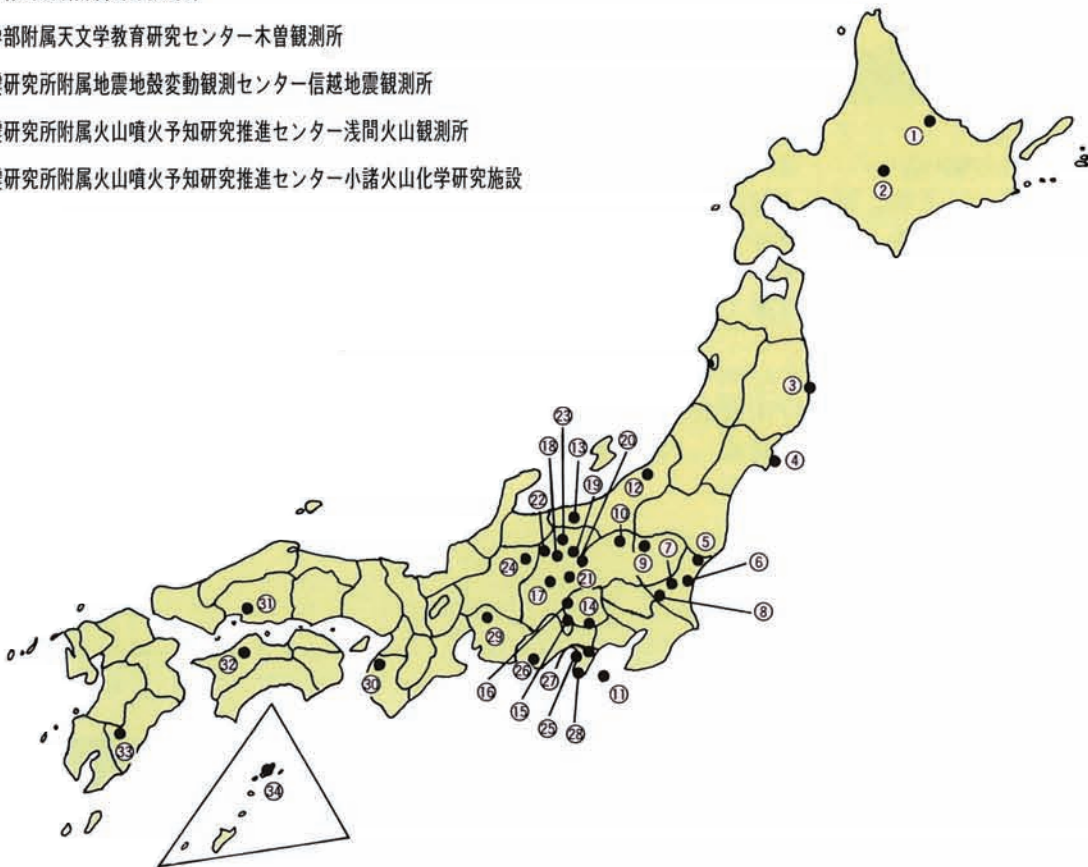
学生寄宿舎等

施設名	定員	対象	施設名	定員	対象	施設名	定員	対象
追分学寮	79名	男	向ヶ岡学寮	66名	男	豊島学寮	200名	男
井之頭学寮	64名	男	白金学寮	92名	女	駒場学寮	750名	男
三鷹国際学生宿舎	437名	男・女 (留学生を含む)						

# 施設分布図

## 全 国

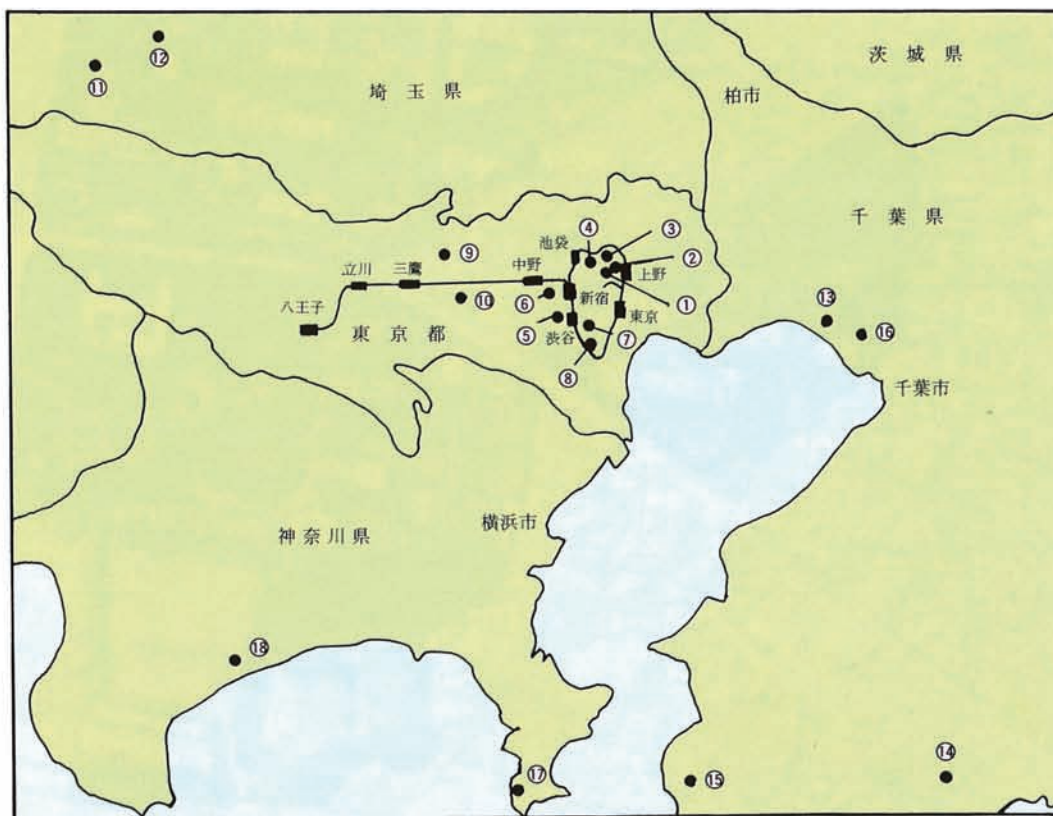
- |  |                                 |
|--|---------------------------------|
| 1 文学部附属北海文化研究常呂実習施設                    | 21 地震研究所附属八ヶ岳地球電磁気観測所           |
| 2 農学部附属北海道演習林                          | 22 宇宙線研究所附属乗鞍観測所及び同鈴蘭連絡所        |
| 3 海洋研究所附属大槌臨海研究センター                    | 23 野尻寮                          |
| 4 地震研究所附属江の島津波観測所                      | 24 宇宙線研究所神岡地下観測所                |
| 5 工学部附属原子力工学研究施設及び<br>物性研究所附属中性子散乱研究施設 | 25 農学部附属演習林樹芸研究所                |
| 6 農学部附属牧場                              | 26 農学部附属水産実験所                   |
| 7 農学部放射線育種共同利用施設                       | 27 戸田寮                          |
| 8 地震研究所附属地震地殻変動観測センター筑波地震観測所           | 28 下賀茂寮                         |
| 9 理学部附属植物園日光分園                         | 29 農学部附属愛知演習林                   |
| 10 谷川寮                                 | 30 地震研究所附属地震地殻変動観測センター和歌山地震観測所  |
| 11 地震研究所附属火山噴火予知研究推進センター伊豆大島火山観測所      | 31 地震研究所附属地震地殻変動観測センター広島地震観測所   |
| 12 地震研究所附属地震地殻変動観測センター弥彦地殻変動観測所        | 32 地震研究所附属地震地殻変動観測センター松山地殻変動観測所 |
| 13 池の平寮                                | 33 地震研究所附属火山噴火予知研究推進センター霧島火山観測所 |
| 14 農学部附属富士演習林及び山中寮                     | 34 医科学研究所附属奄美病害動物研究施設           |
| 15 地震研究所附属地震地殻変動観測センター富士川地殻変動観測所       |                                 |
| 16 宇宙線研究所附属明野観測所                       |                                 |
| 17 理学部附属天文学教育研究センター木曾観測所               |                                 |
| 18 地震研究所附属地震地殻変動観測センター信越地震観測所          |                                 |
| 19 地震研究所附属火山噴火予知研究推進センター浅間火山観測所        |                                 |
| 20 地震研究所附属火山噴火予知研究推進センター小諸火山化学研究施設     |                                 |

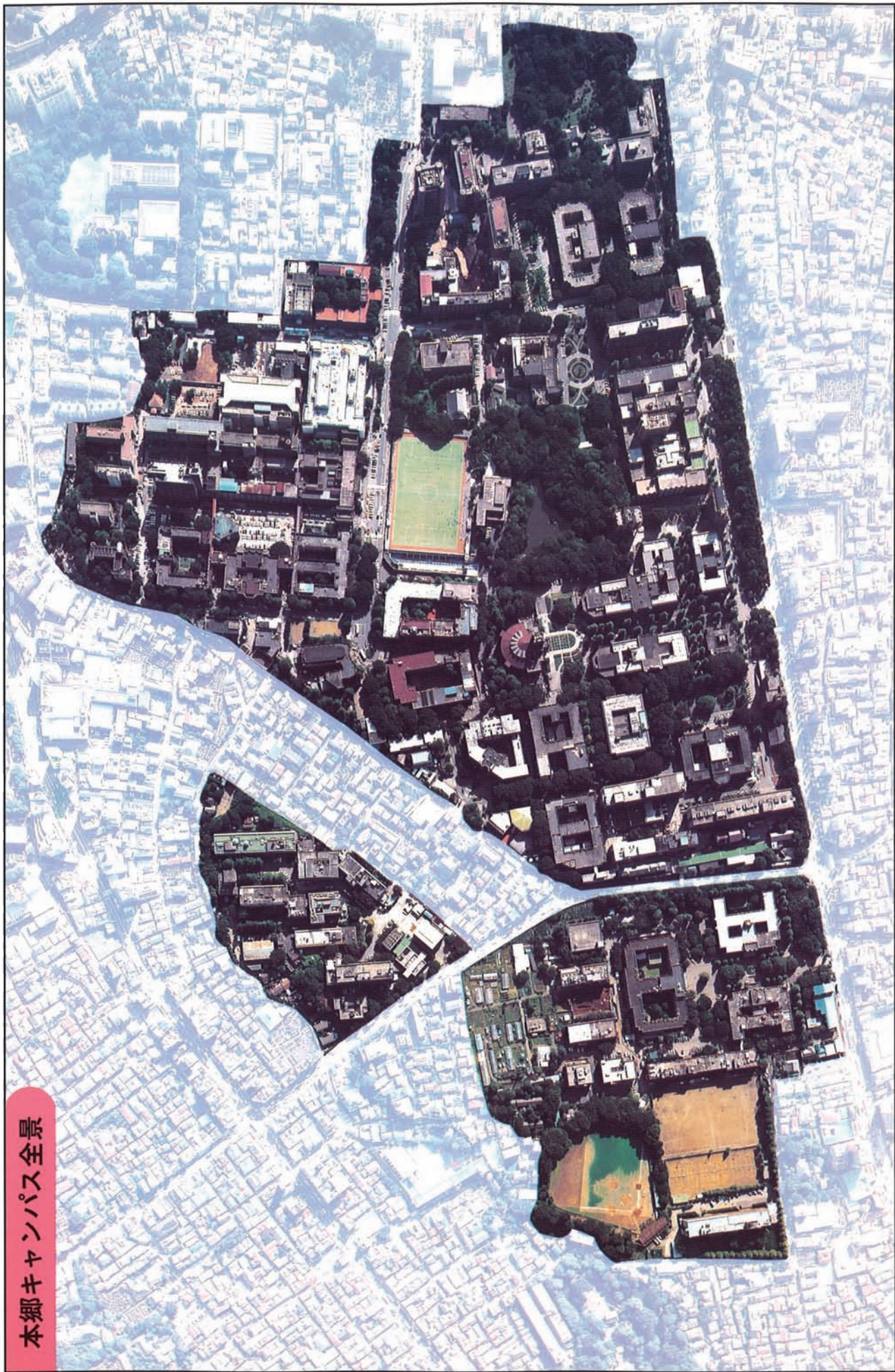




## 東京近郊

- 1 本郷地区 (本部、附属図書館、保健センター、総合研究資料館、環境安全研究センター、遺伝子実験施設、留学生センター、素粒子物理学国際研究センター、法学部、医学部、医学部附属病院、工学部、文学部、理学部、経済学部、教育学部、薬学部、東洋文化研究所、社会科学研究所、社会情報研究所及び史料編さん所)
- 2 浅野地区 (大型計算機センター、低温センター、アイソトープ総合センター、原子力研究総合センター、教育用計算機センター、工学部附属総合試験所等)
- 3 弥生地区 (農学部、農学部附属演習林、生物生産工学研究センター、分子細胞生物学研究所、地震研究所等)
- 4 小石川地区 (医学部附属病院分院、理学部附属植物園等)
- 5 駒場地区 (教養学部、数理科学研究科、先端科学技術研究センター、気候システム研究センター、人工物工学研究センター、インターナショナルロッジ)
- 6 中野地区 (教育学部附属中・高等学校、海洋研究所)
- 7 六本木地区 (生産技術研究所、物性研究所)
- 8 白金地区 (医科学研究所、同附属病院、インターナショナルロッジ)
- 9 田無地区 (農学部附属農場、農学部附属演習林田無試験地、原子核研究所、宇宙線研究所、物性研究所附属軌道放射性研究施設)
- 10 三鷹地区 (理学部附属天文学教育研究センター等)
- 11 農学部附属秩父演習林
- 12 地震研究所附属地震地殻変動観測センター堂平観測所
- 13 検見川地区 (検見川総合運動場、農学部附属緑地植物実験所、薬学部附属薬用植物園)
- 14 農学部附属千葉演習林
- 15 地震研究所附属地震地殻変動観測センター鋸山地殻変動観測所
- 16 生産技術研究所附属千葉実験所
- 17 理学部附属臨海実験所及び地震研究所附属地震地殻変動観測センター油壺地殻変動観測所
- 18 農学部附属農場二宮果樹園



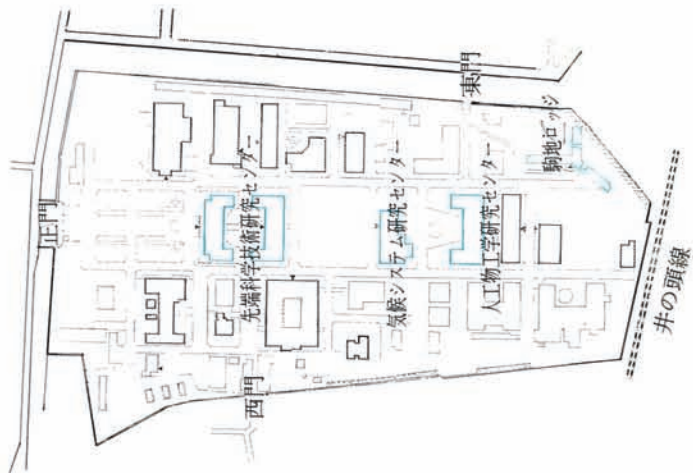




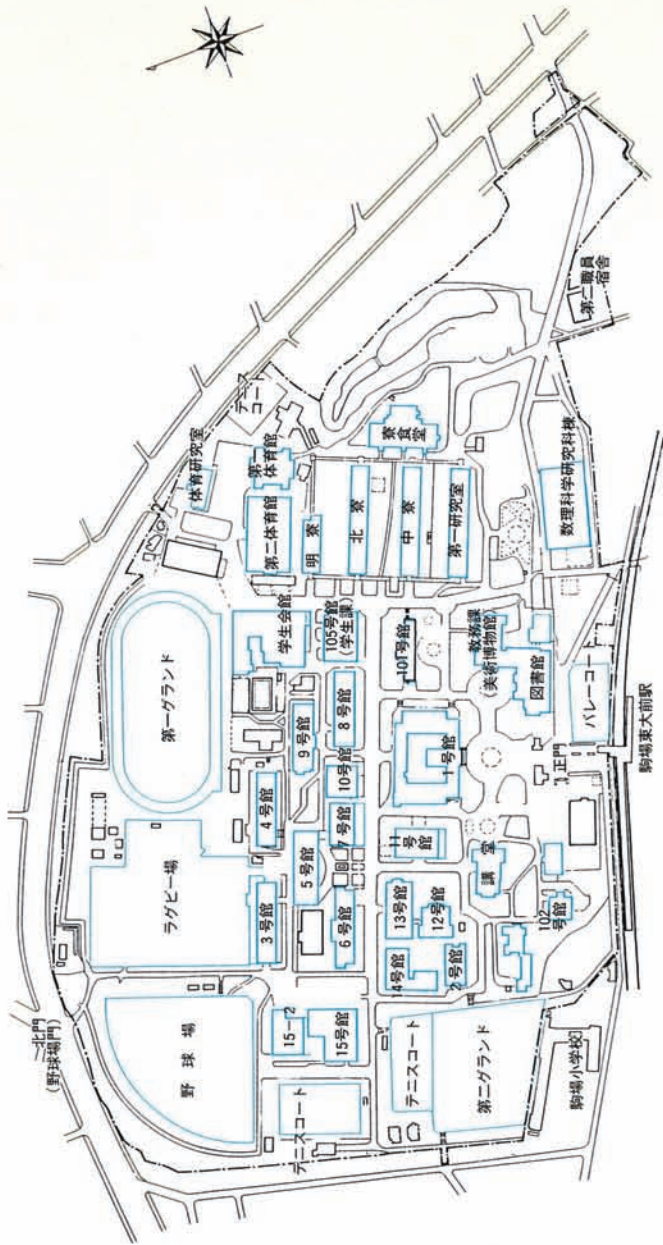


駒場キャンパス全景

# 駒場キャンパス建物配置図



# 教養学部・数理科学研究科

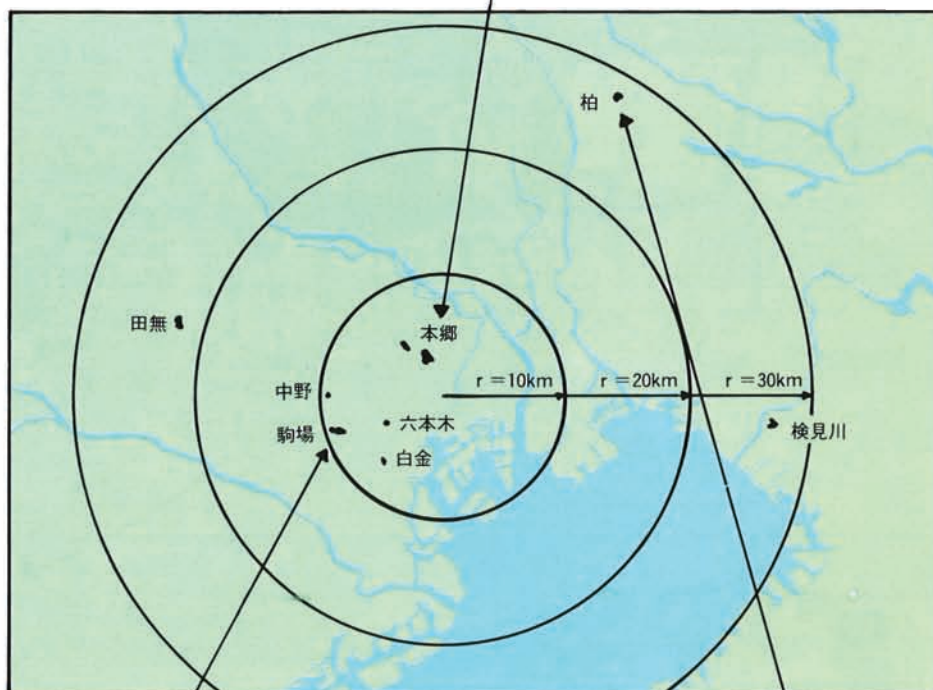


### 三極構造構想

東京大学は、平成4年6月に「東京大学キャンパス計画の概要」を策定し、老朽・狭隘化の顕著な教育研究環境を改善するため本郷、駒場地区等の既存キャンパスの再開発を行うとともに、学術の発展・高度化に対応する21世紀に向けたアカデミックプランを実現するため、新たに千葉県柏市にキャンパスを取得し、本郷、駒場及び柏地区を軸とし、検見川地区等も加えた関連キャンパスの総合的な整備充実を図る三極構造構想を策定した。この三極構造は、東京大学の教育研究の将来構想をキャンパス面に投影したものであると同時に、政府機関の一極集中の是正という社会的要請にも配慮しつつ、各キャンパスで展開される活動の有機的連関を確保するため、日常的往來の可能な位置に主要キャンパスを配置しようとするものである。

#### (本郷地区キャンパス)

三極構造の重心をなすキャンパスとして、伝統的な教育研究の型（ディシプリン）を基礎としつつ、それ自身を発展させる教育研究を行うことを中心的な任務とし、重要拠点にふさわしい教育研究環境を整備する。



東京大学キャンパス配置図【都心30km圏】

#### (駒場地区キャンパス)

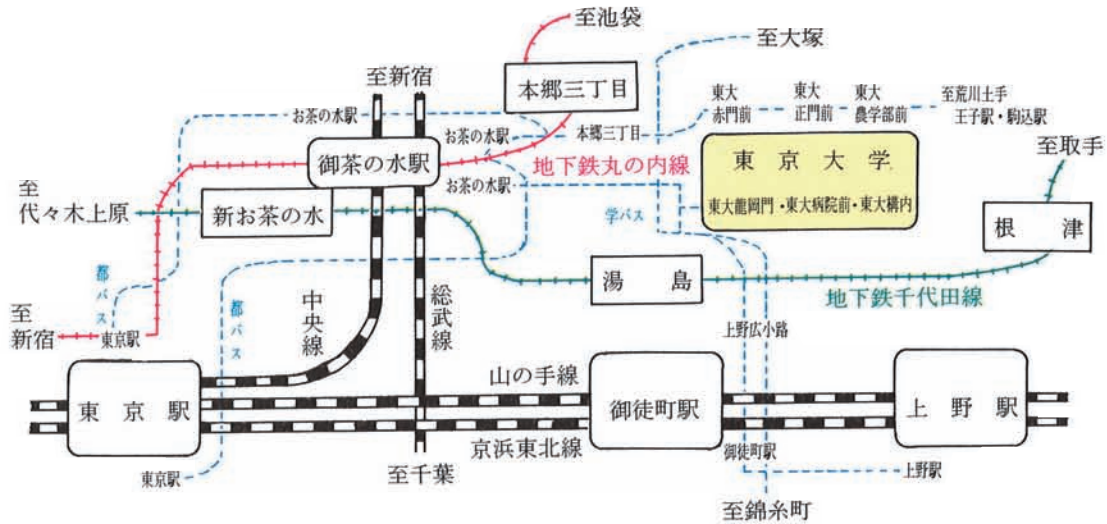
異なるディシプリンを持つ組織が、それぞれの固有性を保ちつつ、相互の知的協働作用及び社会の広範かつ多様な交流を通じて、前期課程教育の新たな展開と高等研究の活性化を図るとともに、「開かれた大学」の理念を具現する場とする。

#### (柏地区キャンパス)

教育研究の新たな展開の場となる新学園を建設する。ここでは、近年の学問の急速な発展および社会状況の激変に対応して、伝統的な学問体系・組織には収まりきれない基礎的課題群を、新しい学問領域を通じて教育研究する。

# 東京大学への経路

## 本郷キャンパスへの経路

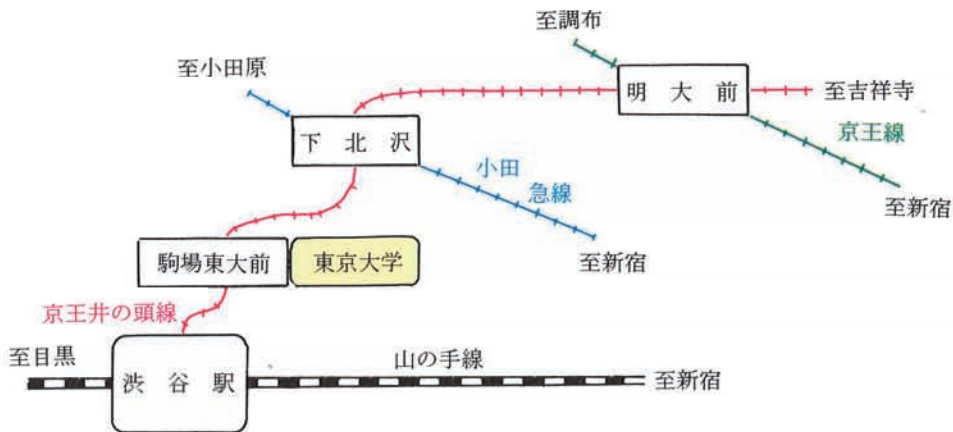


最寄り駅	所要時間
本郷三丁目駅 (地下鉄丸の内線)	徒歩 8分

最寄り駅	所要時間
湯島駅及び根津駅 (地下鉄千代田線)	徒歩 8分

お茶の水駅 (JR中央線、 総武線)	地下鉄利用 丸の内線(池袋行) - 本郷三丁目駅下車 地下鉄利用 千代田線(取手方面行) - 湯島駅又は根津駅下車 都バス利用 茶51駒込駅、王子駅行又は東43荒川土手行 学バス利用 学07東大構内行 - 東大(龍岡門、病院前、構内バス停)下車
上野駅及び御徒町駅 (JR山の手線等)	都バス利用 都02大塚駅行 - 湯島四丁目下車(御徒町駅のみ) 学バス利用 学01東大構内行 - 東大(龍岡門、病院前、構内バス停)下車

## 駒場キャンパスへの経路



渋谷駅 (JR山の手線等)	私鉄利用 京王帝都井の頭線(吉祥寺方面行) - 駒場東大前駅下車
下北沢駅(小田急線)及び 明大前駅(京王帝都線)	私鉄利用 京王帝都井の頭線(渋谷行) - 駒場東大前駅下車

---

東京大学の概要 / 発行 東京大学 / 編集 東京大学庶務部学務課 /

〒113 東京都文京区本郷7-3-1 (03)3812-2111

---